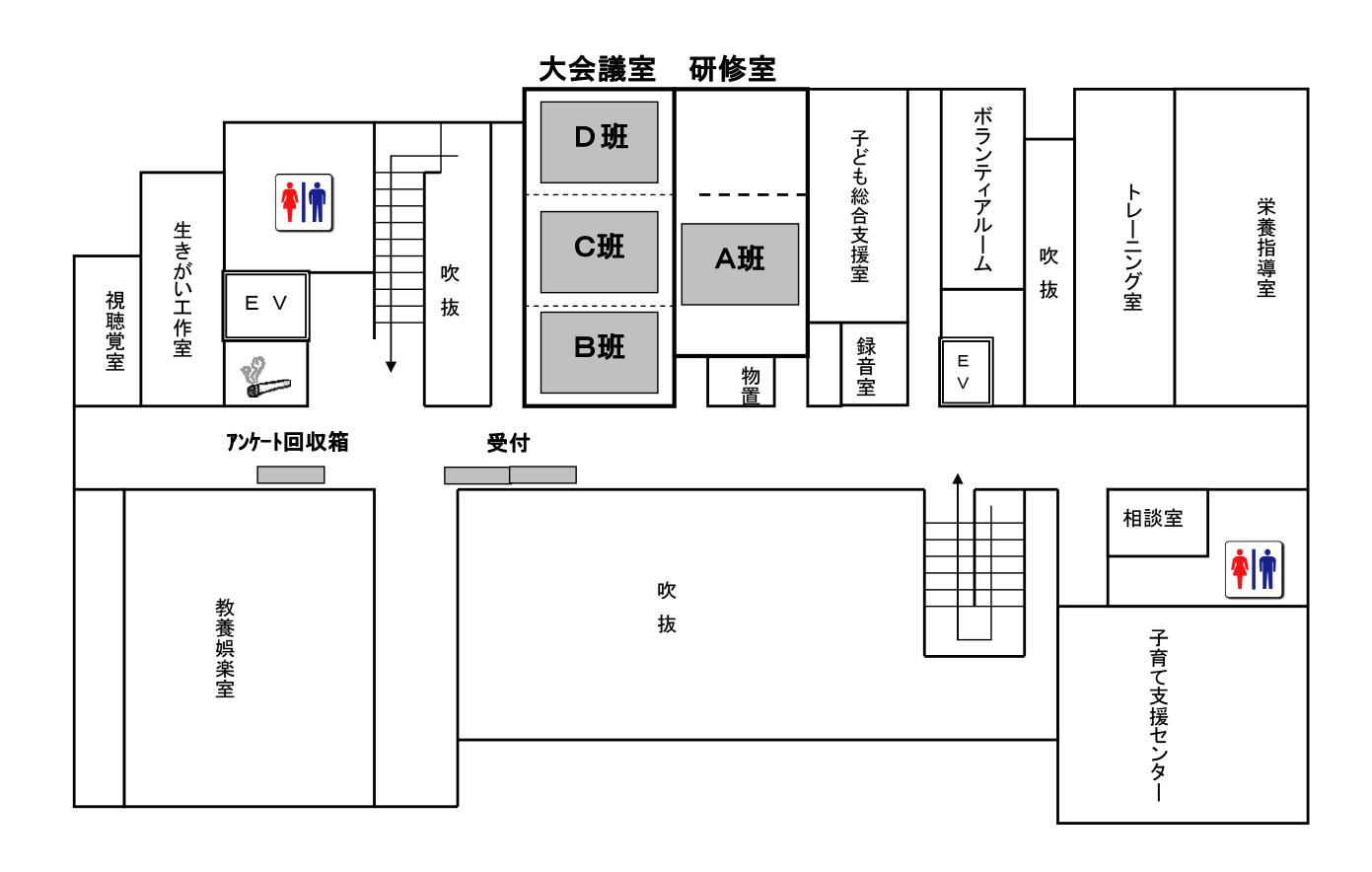
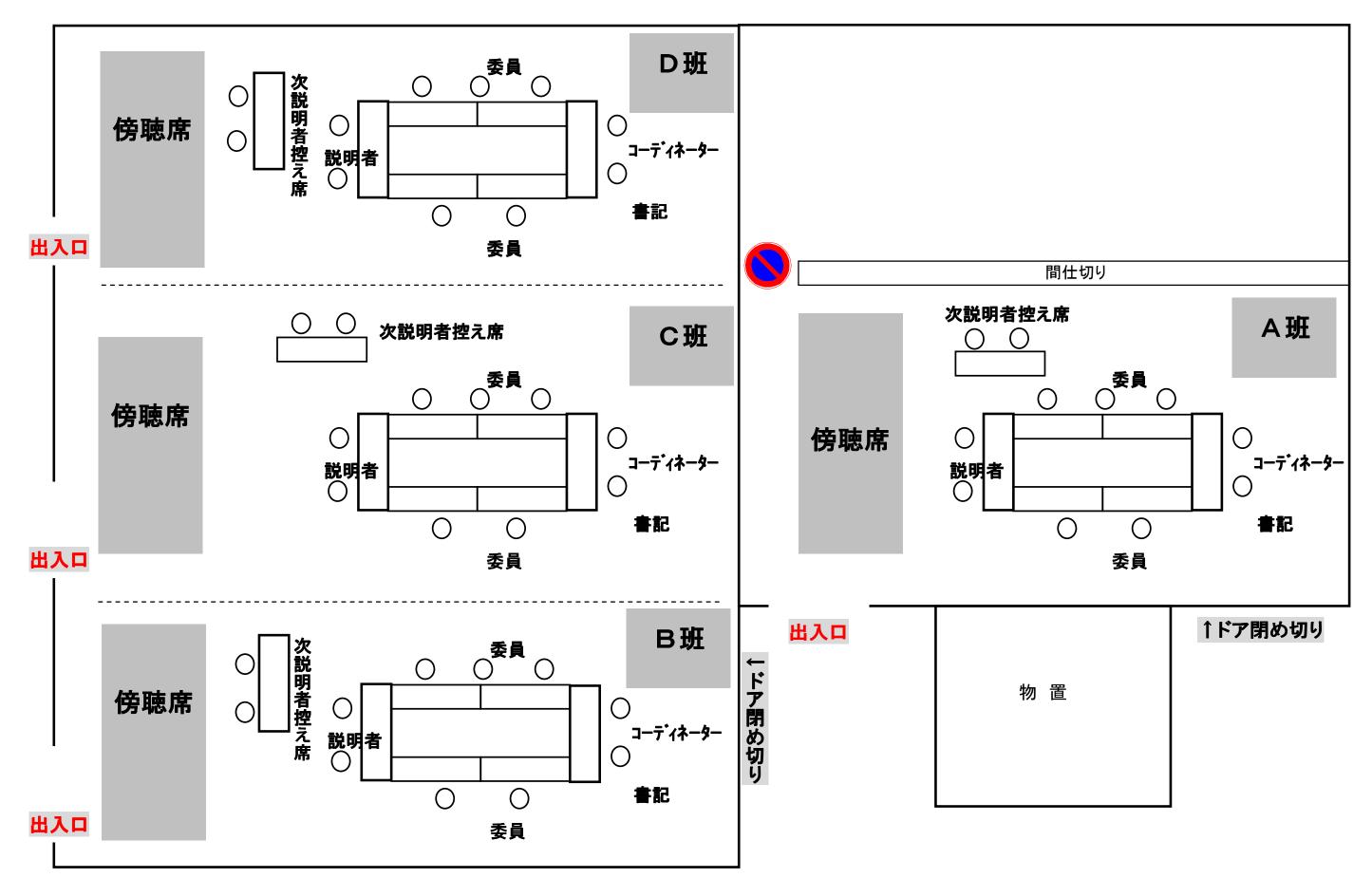
ご来場の皆様へ(お願い)

- 1. 作業スケジュールの時間は、対象事業により前後することがあります。
- 2. どの事業でも自由に見学(傍聴)していただけます。また、仕分け作業中の入退室も 自由にできます。
- 3. 仕分け作業中は、静かに傍聴してください。作業内容に公然と批評を加えたり、拍手 その他の方法により賛成、反対などの意向を表明したりすることはできません。
- 4. 会場内に、仕分け事業に対して傍聴者の意思を表明するもの(例:のぼり、旗、プラカード、横断幕など)を持ち込むことはできません。
- 5. 携帯電話は、マナーモードにするか、電源をお切りください。
- 6. 喫煙、飲食は、所定の場所で行ってください。
- 7. 写真撮影、録画、録音を行う場合は、受付にお申し出ください。
- 8. その他、市職員の指示に従ってください。
- 9. お帰りの際、事業仕分けに関するアンケートにご協力をお願いします。

事業仕分け会場案内図(あいあい2F)





事業仕分け採決の区分

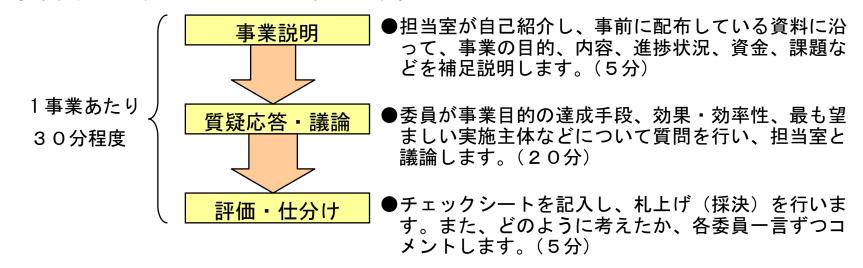
対象事業は、次の区分に基づいて判定します。

事業仕分け

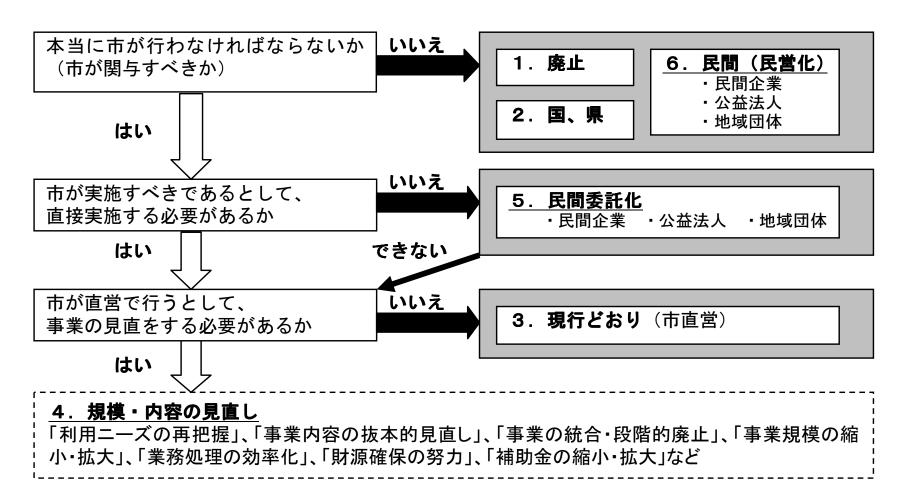
- 1. 廃止(市でも民間でも不要)
- 2. 国、県が実施すべき
- 3. 市実施、現行どおり
- 4. 事業の内容・規模見直し
- 5. 民間委託等手法見直し
- 6. 民間化(地域団体、NPO含む。)
- ※なお、この判定結果は、そのまま採用するわけではなく、担当室が、一旦、持ち帰って検討し、 方向性を決定のうえ、次年度以降の予算に反映 していくようにします。

事業仕分け作業の進め方

事業仕分けは、次のステップで行います。



事業仕分け・地域事業組成の考え方



※廃止すべき事業とは、市としても民間としても必要(ニーズ)が無い事業です。また、民間化(民営化)すべき事業とは、民間企業等がすでに行っているか、行える事業で、市が行う必要が無い事業です。

平成20年度「事業仕分け」時間割表

<u>A 班</u>

予定時間	No.	事業名	担当室
10:30~11:00	1	亀山市防犯委員会助成事業	危機管理室
11:00~11:30	2	暴力追放亀山市民会議補助事業	危機管理室
		休憩(10分)	
11:40~12:10	3	交流連携事業	市民相談・協働推進室
		昼食(12:10~13:00)	
13:00~13:30	4	関文化交流センター施設管理事業	市民相談・協働推進室
13:30~14:00	5	交通安全対策事業	市民相談・協働推進室
		休憩(10分)	
14:10~14:40	6	鈴鹿川クリーン作戦事業	まちづくり保全室
14:40~15:10	7	道路パトロール及び道路維持事業	まちづくり保全室
		休憩(10分)	
15:20~15:50	8	環境パトロール事業	環境森林保全室
15:50~16:20	9	家電4品目リサイクル対策業務	廃棄物対策室

<u>B 班</u>

予定時間	No.	事業名	担当室
10:30~11:00	1	児童センター管理運営事業	地域福祉室
11:00~11:30	2	高齢者敬老祝金等給付事業	高齢•障害支援室
		休憩(10分)	
11:40~12:10	3	スポーツ振興事業	スポーツ振興室
		昼食(12:10~13:00)	
13:00~13:30	4	亀山市地区衛生組織連合会補助事業	環境保全対策室
13:30~14:00	5	里山公園管理事業(環境再生事業)	環境保全対策室
		休憩(10分)	
14:10~14:40	6	通園・通学バス運行管理事業	教育総務室
14:40~15:10	7	関幼稚園預かり保育事業	関幼稚園(教育総務室)
		休憩(10分)	
15:20~15:50	8	マイクロバス運転業務	財務室
15:50~16:20	0)	電話交換業務	財務室

<u>C 班</u>

予定時間	No.	事業名	担当室
10:30~11:00	1	霊柩車配車、祭壇貸出事業	戸籍市民室
11:00~11:30	2	関宿ふるさと会館管理運営補助事業	産業・観光振興室
		休憩(10分)	
11:40~12:10	3	亀山宿語り部の会事務局業務	産業・観光振興室
		昼食(12:10~13:00)	
13:00~13:30	4	犬猫避妊等手術費助成事業	健康推進室
13:30~14:00	5	母と子のよい歯のコンクール事業	健康推進室
		休憩(10分)	
14:10~14:40	6	リバイバル映画会、テレホン童話事業	図書館
14:40~15:10	7	関図書館運営管理事業	図書館
		休憩(10分)	
15:20~15:50	8	職員採用並びに期限付嘱託及び臨時 職員の雇用業務	人材育成室
15:50~16:20	Ø	屋外広告物規制監視事業	まちづくり推進室

D 班

マウ吐田	Ma	古光夕	中小帝
予定時間	No.	事業名	担当室
10:30~11:00	1	国有財産管理業務	農政室
11:00~11:30	2	茶業振興事業(亀山青空お茶まつり)	農政室
		休憩(10分)	
11:40~12:10	3	棚田保全事業	農政室
		昼食(12:10~13:00)	
13:00~13:30	4	成人式開催事業	生涯学習室
13:30~14:00	5	鈴鹿峠自然の家施設管理事業	生涯学習室
		休憩(10分)	
14:10~14:40	6	同報無線通報業務	市民サービス室
14:40~15:10	7	みどりの少年隊活動補助事業	市民サービス室
		休憩(10分)	
15:20~15:50	8	加太出張所業務	市民サービス室
15:50~16:20	9	市長選挙事務	選挙管理委員会事務局

「事業概要表」記載事項の補足説明

事業名称

事業概要表

担当部課

単位

単位

H20実績

H20実績

事業種別

≪正規職員≫

基本的に平成20年度の年間予想実 労日数から従事人数(歩係)を算出 し、各年度の平均給与(H18:7,357) 千円、H19:7,324千円、H20:7,496千 円)をかけて算出しています。

≪臨時等職員≫

基本的には、決算(見込み)額。ただ し、複数事業を担当している場合 は、「日給×実労日数]等の方法で別 途計算しています。また、従事人数 (歩係)も実績に応じて別途計算して います。

事業期間 平成 年度 記入者 根拠法令 事業開始の経緯、これまでの見直し状 *市がしなければならないのか」を記載していま* 根拠条例 事業の経緯 況を記載しています。 必須業務の有無 事業の成果を示す量的指標を提示しています。 成果の内容 事業や施設の概要を記載しています。 指標名 事業概要 施設概要 指標の推移 対象者名 事業目的・事業の位 置づけ(首長公約、 総合計画ほか主要な計画との関連など 対象者の推移 を記載しています。 マニフェスト、総合計 状況 将来の動向 画、緊急度など) 千円 【収入】 H18実績 H19実績 H20見込 民間委託、指定管理者制度活用の現状を記載して 使用料 手数料 委託の現状 民間委託 います。 国支出金 (補助率 県支出金 (補助率 同様なサービスを行っている民間事業者、NP 受け皿の存在 その他(〇等の有無を記載しています。 収入合計 千円 【支出】 H18実績 H19実績 H20見込 正規職員 従事人数(人) 他部署における類似事業を記載しています。 市における類似事 人件費 **筝レアルま**り 人件費 本事業について近隣市町の状況を記載しています。 事業費(予算・決算上) 近隣市町の状況 支出合計 【収支】 千円 H18実績 H19実績 H20見込 一般財源充当額 対象者あたり一般財源充当額 国、県の補助金の 動向 #DIV/0! #DIV/0 国や県の補助金交付に関する状況を記載しています 事業名称 事業概要 事業費 事業を構成する主な事業とその概要 事業 廃止したときの影響 費を記載しています。 主な事業費 (H20見込) その他特記事項(事 業仕分けにかけた い理由、留意すべき 点など)

本事業を廃止した場合に予想される影響を記載し ています。 ≪室∙職員提案≫ 今年度募集した提案の概要 ≪ワーキング指摘≫ 行革ワーキングの提案、意見

事務事業No.

H20見込

H20見込

今後の対象者の量的、質的変化を記載しています。

目標値

目標値

タ何たど「スナスナ

H19実績

H19実績

≪室の意向≫ 事業概要調査時に室が示した方向性

※「室・職員提案」と「室の意向」が同じような内容の 場合

は、「室の意向」を記載しています。

※あくまで仕分け対象事業選定のきっかけであり、 直接の原因となっていない場合もあります。

対象者あたりの一般財源充当額は、それ ぞれの年度の『一般財源充当額/対象 (者)数』となっています。

(B)

計算式: B ÷ A (少数第1位未満切上)

※数値僅少の場合は、明確になるよう補正 している場合があります。

事業名称	作	山市防犯委員会	 会助成事業	事業種別	補助金		担当部室	室 102 危機管理室 事業番号						
事業期間	間 昭和	口 60年	~				記入者	小林恵太			<u> </u>			
	市目	民の防犯思想	の高揚を図るとともに	具体的な防犯対策	きを実施することに		根拠法令	なし						
古 世 の 47	<u>,</u> よい	リ、犯罪のない	い明るい社会を実現す	ることを目的とし [.]	て、市内各地域の推		根拠条例	なし						
事業の経	農は	を受けた委員に	こより、活動を行って	いる。		业	必須業務の有無	無						
						-	* # o * ÷	防犯委員(<u></u> よ各コミュニティ	を中心とした地	域防犯活動のリー	ダーとして貢献		
		ミュニティか	ら推薦された防犯委員	しより組織された	:防犯活動団体への	れ	成果の内容	し、地域隊	5犯力の向上に寄	与している。				
→ Alle [pg 77	_ 助	戈金交付、主 (こ防犯週間での啓発活	動、コミュニティឭ	単位における懇談会	まって	指標名	亀山警察署	客管内における刑	法犯罪発生件数				
事業概要	(<i>U</i>) [昇催、納涼大 雲	会における防犯パトロ	ールなどを実施し [·]	ている。	の一	Jr (# 0 1476	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
施設概要	2						指標の推移	件/年	709	561	500			
						÷+	対象者名	防犯委員						
事業目的•	事業第	次亀山市総合	合計画 3 (7) 9防犯対	策の充実「市民の[防犯意識を高め、地	→刈⊢ ■象		単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
の位置づけ	(首 域の		句上を図り、地域、学			+-/	対象者の推移	人	58	65	64			
長公約、マニ ト、総合計i	フェス レン・		舌動を推進します。」			状		地域が必要とする防犯委員数は改選時に地域で決めている。				19 改選時に大幅		
緊急度など						況	将来の動向	に増加した	こものの、今後は	同数程度で推移す	⁻ ると思われる。			
【収入】	入】 千円 H18 実績 H19 実績 H2							補助金:						
使用料・手							委託の現状							
国支出金	支出金(補助率)					民間								
県支出金	[支出金(補助率)					□間□		亀山地区防犯協会・・・現在の地区防犯協会の下部組織として、位置づけるの						
その他()					託	立 け 皿 の ち 左	であれば、受け皿となり得る。						
	ID 3 스=	·L	0	0	0		受け皿の存在	各地区コ	ミュニティ・・・	各地区コミュニテ	ーィの認識を深め、	活動事業に防犯		
	収入合詞	т						委員を明確	雀に位置づけるこ	とによって、受け	血となり得る。			
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			地区防犯協会への補助金交付事業(同室)[地区防犯協会の事務局は、 署生活安全課内に設置されており、その運営費に補助金を支出している						
	正規職員	従事人数(人)	0. 21	0. 21	0. 21	- 市(こおける類似事業				費に補助金を支出	している。]、青		
人件費	工机模员	人件費	1, 545	1, 539	1, 575	.,,,,,	2007 0 效例 中未	少年補導も	マンター事業 (生	涯学習室)				
八川县	臨 時 , 嘱 託	従事人数(人)												
	再雇用職員	人件費						四日市市、	鈴鹿市では、同	様の団体は無し。	津市は、津市防犯	1協会として、主		
事業費	(予算・	決算上)	360	360	360						、市が事務局を担			
	支出合詞	+	1, 905	1, 899	1, 935	近	近隣市町の状況		· · · · ·		り活動や自主防犯組			
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			地域が増え	えてきており、防	犯委員会の役割や	存在意義が問われ	ている。		
_	般財源充	当額	1, 905	1, 899	1, 935									
対象者あ	たり一般	財源充当額	32. 9	29. 3	30. 3	→ 国.	県の補助金の動向	なし						
		事業名称	事業概	要	事業費		次 ◆ 2 1 世 2 3 亚 ◆ 2 3 1 円							
	補助]金			360	盛	止した時の影響	亀山地区防犯協会及び、各地区コミュニティや自治会 時の影響			′ や自治会を主体と	:した防犯活動が		
主な事業	弗					元-	エ し /こ 時 ひ 赤ノ音	王体となる。						
エルザネ (H20 見)						その	D他特記事項(事	分けにかけた 統合を図った方が効果・効率的である。また、補導委員の活	目的及び活動は酷似	しており、組織				
(1120 96)						業化	士分けにかけた		率的である。また	こ、補導委員の活動	とも重複してお			
						い理	里由・留意すべき	意すべきり、内容を見直して一本化を図るべきである。						
						点な	ほど)							
								•						

事業名	称	暴力追放亀山市	民会議補助事業	事業種別	補助金	担当部室							
事業期	間	平成 4年	~	•	•	記入者	堤 大介						
		市民や暴力追放	に取り組む各種団体を	が連携し、平和で明ん	るい亀山市を築くこ	根拠法令	なし						
± 446 o 4	.π. Δ±.	とを目的として	設置され、暴力追放	運動の推進を図って!	いる。	根拠条例	なし						
事業の	栓 桿					必須業務の有無	無						
		各外郭団体から	なる暴力追放運動組織	職(暴力追放会議)ℯ	への補助金の交付を	これ 成果の内容 ま	市民の暴力	力排除意識の高揚、	暴力団被害の持	仰制及び申告の促進	<u> </u>		
Alle Inse		行っている。な	お、補助金は、暴力	追放会議の啓発活動 領	費用(啓発物品の購	で指標名	亀山警察署	客管内における暴 :	カ団関連事案相詞	淡件数			
事業概		入、チラシ作成	等、電話相談の FAX (東用料)の一部に充 [・]	てられている。	の	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
施設概	は安					提標の推移	件/年	5	3	2			
						対象者名	市民会議会	 委員数					
事業目的	• 事業	市民の暴力排除			D促進のため。なお、	- 刈	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
の位置づ	ナ(首	各種計画等に位				者 対象者の推移	人	46	46	45			
長公約、 ト、総合言 緊急度な	†画、		の					,					
【収入】		千円	H18 実績	H18 実績 H19 実績 H20 見込 補助金:									
使用料・	4・手数料					査託の現状							
国支出金	(補助	率											
県支出金	是支出金(補助率 (補助率					民間 委託	当会議においては、亀山警察署長が顧問、刑事課長、係長が参与として活動						
その他()					受け皿の存在							
	収入	合計	0	0	0		なりうる。						
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		亀山市防狐	D委員会助成金(司室)				
	正規則	_{雜 昌} 従事人数(人)	0. 01	0. 01	0. 01	│ - 市における類似事業							
人件費	正次	人件費	74	74	75	川にの川の規模事業							
八八貝	臨時,	嘱託 従事人数(人)											
	再雇用	職員 人件費					広域的な約	組織を含め、県内	すべての地域に	おいて市・町民会議	養を設置し、また		
事業	費(予	算・決算上)	540	540	540		事務局を抗	旦っている。					
	支出	台計	614	614	615	近隣市町の状況							
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込								
	一般財	源充当額	614	614	615								
対象者	あたり	一般財源充当額	13. 4	13. 4	13. 7	│ - 国、県の補助金の動向	なし						
		事業名称	事業	概要	事業費	日、木ツ州の北ツ到門	劉 问						
	-	補助金			540	廃止した時の影響	の影響 亀山警察署による対策のみとなる。						
主な事						その他特記事項(事	事項(事 ≪職員提案≫補助金額に見合った活動が行われていない。補助額を		加額を見直するあ				
(H20 馬	[込]					業仕分けにかけた		株が 間の显识に光 義構成の見直しが。					
	-					い理由・留意すべき	00000	ж _п т, дет 50 <u>г</u> е 6 70 г		,			
						点など)							
			1		<u> </u>	o. <u>_</u> /							

A班一3

事業名	称	交流連携事業		事業種別	直営		担当部室	141 市民相	141 市民相談・協働推進室 事業番号			
事業期	間	平成 13 年	~				記入者	草川奈美				
		平成13年1月	2 1日にスタート。以	以来、毎月21日に市	。 民が語り合う「市		根拠法令	なし				
古光の名	¥∇ ♦ ±	民交流の日」を現	見在まで続けている。	今年度はいろいろな	立場の人が集まり		根拠条例	なし				
事業の組		やすいように時間	間帯を一部変更し、。	よりよい交流の日をE	目指している。	اِ	必須業務の有無	無				
						-		市民間の3	と流だけに留まら ^っ	ず、新たな市民活	動団体の設立にも	も繋がっており、
		毎月21日「きょ	らめき亀山21」運営	営事務(事項書作成、	議事録を市民活動	れ	成果の内容	市民活動の	D活性化に有意義な	な場となっている	0	
Alle 1000			市広報へのお知らせ			まで	指標名	参加者				
事業概						の成		単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	大安					成	指標の推移	人	265	219	231	
						5 +	対象者名	市民(毎年	F度4月)		1	
事業目的				交流の促進「市民や市			11 5 TY 0 14 TA	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づり		を促し相互理解の	と連帯感の醸成を図る	るため、イベントの開	開催等による交流の	者	対象者の推移	人	48, 820	49, 110	50, 001	
長公約、		機会と場の提供を	を行ないます。」			状況		参加者数Ⅰ	こ大きな増減は見	られないが、参加	者の顔ぶれが変化	とし、新しい考え
緊急度なる						況	将来の動向	方・新しい	い 意識が芽生える。			
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直宮	営):			
使用料•							委託の現状					
国支出金]支出金(補助率				間							
県支出金	(補助	率)				民間委託		なし				
その他()					配	受け皿の存在					
	収入	合計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			なし				
	│ │正規辑	微 員 従事人数(人)	0. 4	0. 4	0. 4	击	īにおける類似事業					
人件費		人件費	2, 943	2, 930	2, 999	,,,	1120017 0 效权事来					
八川貝	臨時,	嘱託 従事人数(人)										
	再雇用	職員 人件費						市民主導の	D定例会についてに	は近隣に見当たら	ない。	
事業	費(予	算・決算上)										
	支出	너슴計	2, 943	2, 930	2, 999	. ;	近隣市町の状況					
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
		源充当額	2, 943	2, 930	2, 999 0. 1							
対象者	あたり	たり一般財源充当額 0.1 0.1				国、	、県の補助金の動向	なし				
	_	事業名称事業概要事業概要事業						· - - · ·	S.I			
	-					序	廃止した時の影響	市民同士が共に考え、勉強し、話し合う場所がなくなる 低下が考えられる。				で市民参画意識の
主な事業	業費										, ., ., ., ., .	F \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
(H20 見						_	の他特記事項(事		≷≫定着化した市身	民活動の自立を図	るため、完全民間	旬主導としていく
						_	仕分けにかけた	べき。				
						_	理由・留意すべき					
							など)					

事業名	称 関:	文化交流セン	ター施設管理事業	事業種別	直営		担当部室	141 市民相談・協働推進室 事業番号 事業番号					
事業期	間 平月	或 17 年	~	,			記入者	前川重喜					
	関	町時代に町民	会館として建設され	平成17年1月11	日市町村合併によ		根拠法令	なし					
事業の変	y ₄ り1	亀山市の施設。	となり、関文化交流や	センターと名づけ関地	地域の5つ地域のコ		根拠条例	関文化交流	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
事業の組	三年 三、	ュニティセン	ターとして位置付ける	されている。		į	必須業務の有無	有					
	複	数人の臨時職」	員が交代で施設の維持	寺、運営管理を行って	いる。施設内には	これま	成果の内容		ひとしての地位が確 団体等の活動の場と		見学者に対する公	開だけでなく、	
中米加	≖ 関(の図書室(図	書館所管)があり、	会議室、調理室、ホー	−ル等がある。	で	指標名	入館者の数	数(図書館含)				
事業概						の成	比価の批ね	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
施設概	女					成果	指標の推移	人/年	18, 670 (24, 018)	16, 596 (22, 665)	17, 000 (22, 700)		
						44	対象者名	一般利用者	当				
事業目的	事業 地	域の自主的な	活動を支援し、もって	て市民の文化及び教養	を の 向上並びに社会	象	対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
の位置づい 長公約、マ	17891	祉の増進を図	るため(条例)			者の	対象句の推移	人					
ト、総合計	·画、					の状況	将来の動向	コミュニラ	ティ活動だけでなく	、地域住民団体	等の活動の場とも	なっていく。	
【収入】					H20 見込			一部委託	:自動ドア等保守管	理等施設設備の	点検を専門業者に	 委託している。	
使用料・	手数料		390	253	230		委託の現状						
国支出金	支出金(補助率)					間							
県支出金	支出金(補助率)					民間委託		亀山地区は、コミュニティが指定管理者となっている。					
その他()					配	受け皿の存在						
	収入合	計	390	253	230								
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			亀山市内にコミュニティセンターが20施設存在する					
	│ │正規職員	従事人数(人)	0. 05	0. 05	0. 05	- 1	īにおける類似事業						
人件費		人件費	368	367	375		NC8317 公及以于未						
八川貝	臨時,嘱訊	従事人数(人)	2. 32	2. 32	2. 32								
	再雇用職員	人件費	4, 265	·	5, 021			鈴鹿市では	は、コミュニティセ	ソンターは全て指	定管理者制度で運	営している。	
事業領	費(予算・		9, 454		7, 438	_							
	支出合		14, 087	18, 418	12, 834	. ;	近隣市町の状況						
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込								
	一般財源充		13, 697	18, 165	12, 604								
対象者を	あたり一般	设財源充当額	0. 9	1.4	1	国.	、県の補助金の動向 ・	なし					
		事業名称 事業概要 事業費							- 				
	施言	设維持管理	光熱水費、修繕費、庭	園管理等	7, 438	序	廃止した時の影響	5つのコミ	ミュニティ施設の建	! 築が必要である	0		
主な事業	養							// multi En le -				7 III	
(H20 見						_		書項(事│≪職員提案≫指定管理者制度の導入が可能であるように思わ					
						_		こかけた ニティーセンターは指定管理者制度を導入している。また地域の		の受け皿も存在			
						_	理由・留意すべき	プラスティア する。 「ますべき する。					
						点	など)						

事業名和	5 交	通安全対策事	 業	事業種別	直営		担当部室	当部室 141 市民相談·協働推進室 事業番号 6					
事業期間	不	明	~				記入者	草川奈美					
	交	通安全対策基準	本法に基づき、市町も	も積極的に交通安全施	策を推進する必要		根拠法令	交通安全	対策基本法第38釒	 条			
古光の伊	ゕ゚	あり、特に児童	童や高齢者など交通弱	弱者の交通事故防止対	策に力を入れてき		根拠条例	なし					
事業の経	輝 た	0				必須	須業務の有無	有					
						-		交通安全	対策の成果は、年月	度ごとの数値で測	引るものではなく、	長期間の変化で	
	亀	山市交通安全	教育推進員委嘱·研修	会業務、四季の交通	安全運動期間中に、	れ	成果の内容		と考えるが、年度 ⁻				
	啓			こ交通安全研修を実施		ま ├──	指標名	事故総数					
事業概要	~ 発			協会への補助金交付。		の 成		単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
施設概要	。 亀	山市交通安全	対策協議会のメンバ-	−である 。		果	指標の推移	件/年	1, 814	1, 746	1, 750	1 1 1 1 1 1 1	
							対象者名		。 鈴者)※毎年度 4 J	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	.,	<u> </u>	
± ** □ ** ·	- 第	1次亀山市総合			通安全協会と保育	対		単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
事業目的・	尹禾│			などが連携して、交通			対象者の推移	人	48, 820 (13, 035)				
長公約、マニ	· —			事故危険箇所を把握し		_			<u>・歩行者数など交</u>			」 高齢化により高齢	
l、総合計ī				交通安全対策協議会を		T K	将来の動向	□勁一級 運転者が [♭]			X-B / U 0 0 / C 1		
緊急度など)			安全意識の高揚を図り		טנו	14216.02.7014.4		EDH 7 00				
【収入】	千円 H18 実績 H19 実績 H2							補助金:1		協会へ補助金を交	· 付(啓発活動(·		
	料・手数料					1	委託の現状		フレット)等に使用				
	支出金(補助率					- 民 間 - 委 - 託		, ,					
県支出金						委		なし					
その他(,				- 託 ,	受け皿の存在	0.0					
C 17 18 (·計	0	0	0		Z.,, , , _						
【支出】		 千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			なし					
	4EI 1741 E	(0. 19	0. 19	0. 19								
L 1/1 111	正規職員	人件費	1, 398	1, 392	1, 425	- 市にる	おける類似事業						
人件費	臨 時 , 嘱 i	託 従事人数(人)		,	·								
								県、松阪i	- 市や津市などは交流	通安全教育指導員	 夏を委嘱(報酬あ ^り		
事業費	(予算	 · 決算上)	1, 675	1, 686	2, 150	_			動を行っている。:				
	支出合		3, 073	3, 078	3, 575	_			ハる。また、四日				
【収支】		<u></u> 千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込				勿品を協会の求め [
	般財源		3, 073	3, 078	3, 575								
		と と と と り り り り り り り り り り り り り り り り	0.06	0.06	0. 07			全国組織(の全日本交通安全	協会へ内閣府より 記会で内閣のより	1千万円。		
		事業名称	事業		事業費	┐国、県 │	具の補助金の動向				- · · · - ·		
	第条石が 第条例安 第条例安 第条例安 第条例安 第条例安 第条例安 第条例安 第条例安				450			交通安全	 意識が低下する。				
		会補助金	等	.,			した時の影響		, , , , , , , , , , , , , ,				
主な事業													
(H20 見i						その生	他特記事項(事	≪職員提				 るが、警察の業務	
,=== 0 55%						_			ないか。補助金の値				
								留意すべき ≪ワーキング指摘≫なぜ、市が補助金を交付しないといけないのか					
						点など	– .						
						/III & C	_/						

事業名	称 鈴	鹿川クリーンイ	乍戦事業	事業種別	直営		担当部室	195 まちづくり保全室 事業番号				
事業期	間平	成 13年	~				記入者	長瀬 聡				
	中	部地方整備局質	宮内においては平成	1 1 年度から、三重河]川国道事務所管内		根拠法令	なし				
古光の名	マ 徳 に	おいては平成	13年度から実施して	ている。			根拠条例	なし				
事業の組	全样						必須業務の有無	無				
	鈴	鹿川の清掃(国	交省主催) に参加する	る。市は、呼びかけ人	となり、一般公募、	これま	成果の内容	河川の美化	と。自然環境への 愛	護意識の啓発の)端緒となっている	o
== 4k 1m	事	業者の従業員等	等ボランティアを募 <i>~</i>	っている。P R チラシ	・ポスターの作成、		指標名	参加者数				
事業概	- F	袋・はさみ等剤	必要物品、参加者の保	段、ゴミの回収処分	は、国交省が行い、	の成	15.1元の14.19	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	^姜 ゴ	ミ袋だけ市が打	是供している。			成果	指標の推移	人	216	324	350	
						7/1	対象者名	市内企業の)従業員、一般公募	·····································		
事業目的•		かな自然の保証	全②水辺環境の保全	「水辺の美観につい	ては、清掃活動や草	象	4640# 18	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ	^{ナ(首} 刈	など美化活動	を推進する」、ごみ洞	は量と再使用・再生 利	用の推進④不法投	者の	対象者の推移	人	216	324	350	
長公約、5 ト、総合計 緊急度なる	- 画、 棄	の防止「国道 ⁴	や林道などのクリーン	ン作戦等の美化運動を		% 状況		環境に対す	「る意識高揚のため	参加者増加の可	『能性大	
【収入】								単独(直営	含):			
使用料・	料・手数料						委託の現状					
国支出金	支出金(補助率)					氏間						
県支出金	支出金(補助率)					民間委託		国土交通省	Î			
その他()					武	受け皿の存在					
	収入合	計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			クリーン作	F戦(亀山市地区律	· 生組織連合会:	環境保全対策室)	
	正規職員	従事人数(人)	0. 13	0. 13	0. 13		īにおける類似事業					
人件費	工 /元4以 テ	人件費	957	953	975		川にの川の規模事本					
八丁貝	臨時,嘱言	任 従事人数(人)										
	再雇用職員	人件費						四日市市・	鈴鹿市も呼びかけ	人として同様に	クリーン作戦に参	加している。
事業	費(予算	· 決算上)										
	支出合	計	957	953	975		近隣市町の状況					
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
-	一般財源	芒当額	957	953	975							
対象者	あたり一般	段財源充当額	4. 5	3	2. 8	国	、県の補助金の動向 ・	なし				
		事業名称	事業	概要	事業費		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *					
主な事業	上					序	廃止した時の影響		á単独で実施しなけ 愛護意識の低下が懸		ょる。また、河川 <i>の</i>)環境悪化、自然
土な 事						そ	の他特記事項(事	事項(事 ≪ワーキング指摘≫当初、国交省イベントに参加していただけの こかけた 市の役割分担が増えているようであるので、事業のあり方につい		のものが、年々、		
(1120 兄						業	仕分けにかけた			いて今一度確認		
						い	理由・留意すべき	意すべきしておくべきでないか。				
						点	など)					

A班一7

事業名	称 道	路パトロール	及び道路維持事業	事業種別	直営		担当部室				27			
事業期	間不	明	~				記入者	上田隆司						
	過	去から道路パ	トロールは実施してい	いるが、実施に必要な	な事項を定めていな		根拠法令	道路法第	16条、42条					
事業の約	ス结 か	ったことから	、本年「亀山市道路パ	トロール実施要領」を	を定め、平成20年		根拠条例	なし						
サ 未ので	4	月1日から施っ	行することにより、近	箇正な道路パトロー ル	レに勤め、維持管理	必	必須業務の有無	有						
	の	充実を図って	いる。					道路パトロ	コールにより発見	された要修繕箇	所について、速やだ	かに修繕工事を実		
	市	道の適正な維持	持管理を継続するため	カ、定期的にパトロ-	ールを実施し、発見	こ	成果の内容	施するこの	とにより、規模の	拡大を防止する	と共に、通行の安全	全確保に役立って		
	し	た要修繕箇所	こついて、適正な道路	B維持作業を実施しi	通行の安全確保に努	まっ		いる。						
事業概	要め	ている。なお、	パトロールで発見し	、た不法投棄ゴミや ፮	家電リサイクル製品	0	指標名	パトローノ	レ頻度(2 班体制	• 延回数)				
施設概	要の	回収処理も行	っている。			成果	指標の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
							1日1宗(7)1田1夕	回	132	123	132			
						44	対象者名	路線数						
事業目的	事業 道	路パトロール	こより発見された要値	多繕箇所について、返	速やかに修繕工事を		対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
の位置づけ		施することに	より、規模の拡大を防	5止し、通行の安全を	を確保する。なお、	者 の	対象有の推修	路線	1, 532	1, 571	1, 594			
│長公約、₹ │ト、総合計	1 1/2	種計画等に位置	置づけはない。			状	でする割り	路線の拡え	大に伴い増える傾[句にある。				
緊急度など						況	将来の動向							
【収入】	1	千円 H18 実績 H19 実績 H20						単独(直語	堂):					
使用料•	月料・手数料						委託の現状							
国支出金	(補助率)				間								
県支出金	(補助率)				- 民 間 委 託		建築土木美	業者等					
その他()					āL	受け皿の存在							
	収入合	·計	0	0	0									
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			林道パトロール、環境パトロール(環境森林保全室)						
	│ │正規職員	従事人数(人)	2. 01	2. 01	2. 01	市は	における類似事業							
人件費	11_79644% 5	` 人件費	14, 788	14, 722	15, 067	11715	10017 0 然以十木							
八川良	臨時,嘱	紅 従事人数(人)	2	2	2									
	再雇用職員	人件費	3, 404	3, 469	3, 776						も、穴ぼこ等の危险			
事業領	費(予算	・決算上)									ている。また、当市			
	支出合	·計	18, 192	18, 191	18, 843	近	近隣市町の状況	_			ールは、鈴鹿市、			
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込						している。また、名	§市ともコースの │		
-	一般財源	充当額	18, 192	18, 191	18, 843			決まりはた	なく、毎日、またⅠ	は(その都度)	実施している。			
対象者を	あたり一般	投財源充当額	11. 9	11. 6	11. 9	│ → 国.	県の補助金の動向	なし						
		事業名称	事業	概要	事業費		八〇八冊均一並 〇八式八八							
			※消耗品費、資材費は作	也の事業と一括		-	止した時の影響	迅速な維持	寺修繕作業が滞る	ことから、交通	に危険を及ぼす恐れ	ιが増大する。ま		
主な事業	坐					1961		た、適正な	な道路維持管理に	支障を及ぼす。				
・ (H20 見						その	の他特記事項(事	≪職員提緊	案≫環境パトロー	ル等他のパトロ	ールと統合し、民間	引委託又は地域に		
(1120 元						業日	士分けにかけた	シフト、マ	または、各地域で	パトロールし、	報告する形式にし#	た方が効率的では		
						い理	里由・留意すべき	意すべきないか。						
						点な	ほど)							
								-						

事業名	称	環境	パトロール	事業	事業種!	引 委託		担当部室	184 環境森林保全室 事業番号 2			20	
事業期	間	平成	13 年	~		·		記入者	永井貴規		·	<u>.</u>	
		国補	事業として	緊急地域雇用特別交付	付金事業が創設さ∤	たことを契機に、平		根拠法令	なし				
		成 1	3年度より:	シルバー人材センタ-	-全面委託の「緊急	ふるさとクリーンア		根拠条例	なし				
事業の終	圣緯	ップ	事業」とし ⁻	て開始したものである	る。その後、国補事	「業が廃止されたが 、		必須業務の有無	無				
		地域	の環境衛生	を保つ上で、有効と詞	忍められたことから	、現在もなお市単事			不法投棄	を早期に回収する	ことで、不法投棄	ミの未然防止及び 通	適正処理を図って
		業「	不法投棄監	児パトロール業務委詞	モ」として継続して	いる。	しれ	成果の内容	いる。				
		パト	ロール委託	(ポイ捨てごみの回り	収、監視カメラ点検	、不法投棄の場所確	まで						
事業概	. 	認等)、基幹林道	[不法投棄パトロール	業務委託を行う。		の	指標名	不法投棄[回収量			
争 来 概 施設概	- '						成里	指標の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
心心汉似	女						^	1日保の推修	kg	17, 490	22, 750	21, 000	
							44	対象者名	環境指導				
事業目的・		不法	投棄を早期に	こ回収することで、7	「法投棄の未然防止	及び適正処理を図っ	象	対色老の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ		てい	る。なお、彳	各種計画等に位置づけ	けはない。		者の	対象者の推移		90	91	91	
長公約、₹ ト、総合計							状況	にまる動力	地区割り	こ変化がない限り	変動しない。	•	
緊急度など							況	将来の動向					
【収入】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			全部委託	: 不法投棄監視パ	トロール業務とし	て、おおむね週 2	回、シルバー人
使用料•	手数料							委託の現状	材センタ-	ーに委託			
国支出金	(補助	率)				民間委託						
県支出金	(補助	率)				委		高齢者の原	雇用・就業機会の	確保を目的として	事業が開始されて	こいることから、
その他()						武	受け皿の存在	シルバー。	人材センター以外	に委託すると、当	á初目的の一つが <mark>遺</mark>	権成できないこと
	収入	合計		0		0			となる。				
【支出】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			道路パトロ	コール(まちづく	り保全室)		
	正規聯	恶百 4	従事人数(人)	0. 4	0. 13			市における類似事業					
人件費	11. /76.4	吸 只	人件費	2, 942	95	975	''	川で8317の規模事本					
八八貝	臨時,	嘱託	従事人数(人)										
	再雇用	職員	人件費						伊賀市はī	直営と委託による	2 班体制、鈴鹿市	iは全面委託、津市	5(旧久居市域)
事業費	費(予算	算・決	快算上)	746	2, 09	2, 287			は直営にて	て実施している。			
	支出	合計		3, 688	3, 050	3, 262		近隣市町の状況					
【収支】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
-	一般財源	源充当	当額	3, 688	3, 050	3, 262							
対象者を	あたり-	一般則	才源充当額	41	33. (35. 9	田	1、県の補助金の動向	なし				
		哥	事業名称	事業	概要	事業費	1	、朱の冊の並の到问					
		委託米				2, 287	Fa		亀山市内(の不法投棄が早期	<u></u>	環境美化が保てなく	なるおそれがあ
→ +> 亩 *	坐 弗						19	発止した時の影音	る。 記事項(事 ≪職員提案≫道路パトロールと統合する。市道沿いで				
主な事業							そ	の他特記事項(事		ⅰ道沿いで環境パト	ロールにより不		
(H20 見							業	性分けにかけた	トにかけた 法投棄を発見した場合、まちづくり保全室に回収するよう(回収するよう依頼	負しているがその	
							い	・理由・留意すべき	意すべき 場で回収してくるべきである。人件費、時間共に無駄が多い。				
							点	i など)					
				<u> </u>					I				

事業名	称	家電4品目リ	 サイクル対策業務	事業種別	直営	担当部室	室 183 廃棄物対策室			事業番号	19
事業期	間	平成 12	年 ~	,	,	記入者	小田達也			<u>'</u>	
		平成 13 年 4	月の家電リサイクル法	施行に伴い、その前年	年から不法投棄が増	根拠法令	なし				
+ ** • *		加した。これ	に対応するべく、平成	12 年度から対策を	事業化している。な	根拠条例	なし				
事業の		お、予算措置	は平成 13 年度からでも	5る。		必須業務の有無	無				
			法投棄された家電リナ		を自治会等から連絡	これは果の内容	集積所に不	下法投棄されお困	りの地域に対する	支援となっている	0
—— Alle Inc		を受け、現地	確認のうえ、回収し、	指定取引場所(現在)	は、四日市市内にあ	で指標名	指定引き耳	ロリ場所への持込 _で	 台数		
事業概		り。)へ直接搬	投入する。また、その 『	祭、環境パトロール等	等で回収し、一時保	の 	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	送	管されている	ものも合わせて処分す	るようにしている。		指標の推移	台/年	17	74	90	
						対象者名	集積所数				
事業目的	- 事業	集積所に不法	投棄されお困りの地域	に対する支援。なお、	、各種計画等に位置	象 112 + 214.54	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づり		づけはない。				者 対象者の推移	箇所	585	590	590	
長公約、 ト、総合言 緊急度な。	┼画、					の 状 況 将来の動向	横ばい傾向	向が続くと予想さ?	れる。		
【収入】							単独(直営	営):			
使用料・	手数料					委託の現状					
国支出金	(補助	率)				間					
県支出金	(補助	率)				民 間 委 託	本市及び打	旨定引き取り場所:	がある四日市市に	こおいて収集運搬 <i>の</i>)許可を取ってい
その他()					受け皿の存在	る民間事業	業者については、	受け皿となる可能	性があると考える	0
	収入	合計	0	0	0						
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		家電品リナ	ナイクルに関する	事務(まちづくり	保全室)、林道維持	持管理業務等(環
	╽	_{融 呂} 従事人数()	0.01	0. 01	0. 01	市における類似事業	境森林保全	È室) [林道ごみの	不法投棄への対象	処:その他)土地 σ)所有者調べ及び
人件費	11.7元4	人件費	74	74	75	川にのいる規模事業	連絡等事務	务処理、撤去など の	の業務(家電リサ	ナイクル、放置車両	の処理手続き含
八計貝	臨時,	嘱託 従事人数())				む。)]				
	再雇用	職員 人件費					近隣市では	は、市の環境部局は	が窓口対応し、市	ちで回収及び指定引	き取り場所への
事業	費(予	算・決算上)	65	259	288	_	搬入を行う	う例が多いが、鈴原	鹿市、四日市市で	は、市の施設まで	は直営で回収し、
	支出	d合計	139	333	363	近隣市町の状況	その後、市	ト施設から指定引	き取り場所への搬	_{设入を業者委託して}	いる。
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込						
	一般財	源充当額	139	333	363						
対象者	あたり	一般財源充当額	0.3	0.6	0. 7	国、県の補助金の動向	なし				
		事業名称	事業	概要	事業費	四、床の開助並の期内					
	-	リサイクル料金			288	廃止した時の影響	不法投棄を	とされた集積所を	<u>−−−−−−</u> 管理する自治会 <i>の</i>	<u></u>)負担が増える。	
主な事						その他特記事項(事	≪職員提到		た家電4品目のキ		 は民間委託で対
(H20 見	L 込)					業仕分けにかけた					
	_					い理由・留意すべき		こは一元化が必要で	_		
						点など)					
			L			/m 0. C /					

事業名	称 児	見童センター管 理	理運営事業	事業種別	直営	担当部室				事業番号	13
事業期	間	日和 55 年	~			記入者	堀切雅代				
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	日和 55 年に開館	『。平成 13 年に総合係	呆健福祉センターがて	ごきるまでは、ひよ	根拠法令	児童福祉法	去第 40 条			
事業の紹	又給して	ユクラブ等子育 ⁻	て支援事業の拠点とし	して事業展開してい <i>†</i>	と。現在は主に就学	根拠条例	亀山市立倉	亀山児童センター第			
争未の形	^{主稱} 児	電を対象にわ	くわく探検や星座観察	察会、工作教室など名	各種教室やイベント	必須業務の有無	無				
	<u>を</u>	実施し、児童の	建全育成に寄与してし	ハる 。		この出の中容	主に就学り	見童を対象として	自然体験、親子な	フッキング等を開作	催し、好評を得て
	È	に就学児童が	利用する場であり、『	見童が運動に親しむ習	習慣の形成や心と身	成果の内容	いる。また	と、一輪車など児童	童の運動の習慣で	がけに寄与している	5 °
中光机	4	の健康づくり	を支援する施設である	3 .		指標名	児童センタ	ター入館者数			
事業概						の成果 指標の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	女					指標の推移	人/年	4, 017	5, 804	5, 900	
						対象者名	市内小学村	交就学児童		•	
事業目的・	事業	山市子育ち応	爰プラン基本目標3-	- (5)児童センタ-	-の充実「児童健全	対 対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ	ナ(首 育	f成活動の拠点 が	施設として、親子の参	- (5)児童センタ- 参加事業など、子ども	らや社会のニーズに	象 対象者の推移者	人	2, 663	2, 679	2, 735	
長公約、マ	?ニフェス 슫	うった新たな事業	業展開を図ります。る	また、自然観察会など	ご年間を通して継続	0	増加傾向(こある。			
ト、総合計	7	る勉強会・学	習会を実施し、利用の	の通年化を図るととも	に、成長段階に応	祝 将来の動向					
緊急度など	-) L	た児童健全育の	述講座などを開催し	ます。」							
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		単独(直常	営):			
使用料•	手数料					委託の現状					
国支出金	(補助率)				間					
県支出金	(補助率)				民間	社会福祉	協議会等社会福祉法	ま人などが受け皿	1となり得る。	
その他()					受け皿の存在					
	収入台	計	0	0	0						
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		子育て支持	援センター事業(同	司室)、学童保育	所事業(同室)	
	正規職」	る 従事人数(人)	0. 1	0. 1	0. 1	市における類似事業					
人件費		人件費	736	733	750	111-0017 0021247					
7117		託 従事人数(人)	2	2	2						
	<u> </u>	員 人件費	3, 724	3, 841	3, 852			ついては県下47カ			
事業費		・決算上)	2, 055	1, 500	1, 548					重こどもわかもの	
	支出台		6, 515	6, 074	6, 150	近隣市町の状況				社会福祉法人 5 施	設、うち社会福祉
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		│協議会4カ	拖設)、民設民営3	施設(社会福祉)	法人経営3施設)	
	一般財源		6, 515	6, 074	6, 150						
対象者を	あたり一	般財源充当額	2. 5	2. 3	2. 3	 国、県の補助金の動向	なし				
		事業名称	事業		事業費						
	施	設維持管理	光熱水費、修繕費、備品	品購入費等	1, 548	廃止した時の影響			没として事業展開	剝しているため、∃	子どもの居場所づ
主な事業	主な事業費 (H20 見込)					20 - 0 / C / () / ()	くりに影響				
						その他特記事項(事	1012 331 21		ば) 児童に限らる	げ、いろいろな人だ	が利用できるので
(1120)						業仕分けにかけた	_				
						い理由・留意すべき					保育園は民営化の
						点など)	議論が進む	ひ中、本館の議論が	がなされていなし	\ °	

事業名	称	高齢者敬老祝金	等給付事業	事業種別	直営		担当部室	153 高齢・	障害支援室		事業番号	14
事業期	間	不明	~	·			記入者	倉田大輔		·		
		従来(開始年度	不明) より、敬老のE	日にちなんで祝金、	記念品を配布してき		根拠法令	なし				
古米の	¥⊽ وغ	た。合併に伴な	い、平成 17 年度に創	鱼山市敬老事業検討	委員会を設置し、合		根拠条例	なし				
事業の組	と に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	併前の対象者、	金額について検討し、	18 年度から現在の	対象者・金額で行っ	ý.	必須業務の有無	無				
		ている。				=	*# o + ti	祝金、記念	記品を贈呈し、米剝	寿、白寿を祝うこ	とにより、高齢を	皆の福祉の増進に
		平成 18 年度から	らは米寿(1万円)、白素	寿(2万円相当の記念	念品)、最高齢者(10	れ	成果の内容	つながった	- 0			
المالية			、同一次年度1万円)			В	指標名	祝金対象者		 		
事業概		の民生委員を通	じて手渡し、白寿及び	び最高齢者には市長だ	から直接手渡してい	の一成	15 IE 0 14 TO	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	t 罗	る。				成果	指標の推移	人	140 (8)	143 (10)	159 (8)	
						対	対象者名	9月15日	時点で 88 歳の人及	び最高齢者	1	
事業目的	• 事業	高齢者保健福祉	計画Ⅱ-3)-②高齢者に	こ対し、祝金、記念の	品等を給付すること	象	115 7 A 14 15	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づり		で長寿をお祝い	し、高齢者の福祉の均	曽進を図る。		者 の -	対象者の推移	人	140	143	159	
長公約、						状		88 歳 (記	念品は 99 歳) の	高齢者及び最高齢	命者に対象者を区り	刃っているため大
緊急度な						況	将来の動向	きな変化は	はないが微増傾向に	こある。		
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営	営):			
使用料・	手数料					1_	委託の現状					
国支出金	(補助	率)										
県支出金	県支出金(補助率)					民間 委託		なし				
その他()					計	受け皿の存在					
	収入	合計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			敬老会開催	董事業(敬老会補助	助金)75歳以上	:人数×1,000	円+30,000
	正規耶	従事人数(人)	0.04	0. 04	0. 04		における類似事業	円を各地図	区のコミュニティ等	等へ 補助を行って	いる。(H20 予算	6,370 千円)
人件費	正况	人件費	295	293	300	1111	にのいる規模争未					
八件頁	臨時,	嘱託 従事人数(人)										
	再雇用	職員 人件費						県内147	方においては祝金(のみ4市・祝品 <i>の</i>)み5市・祝金及で	び祝品3市の贈呈
事業	費(予算	算・決算上)	1, 581	1, 551	1, 690			を行ってし	ヽるが、市によって	て対象者や金額の	違いはある。	
	支出	台計	1, 876	1, 844	1, 990	j	近隣市町の状況					いないが、地域の
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			敬老会事業	美を開催する歳、 詞	記念品代として補	i助を行っている。	
	一般財	源充当額	1, 876	1, 844	1, 990							
対象者	あたり-	一般財源充当額	13. 4	12. 9	12. 6	国	県の補助金の動向		の歳到達者に対し		が記念品の贈呈を 征	〒っているが、特
		事業名称	事業	概要	事業費		- ハマンIII <i>ゆ</i> J 亚 マノ 2 J JIPJ		対する補助制度に			
		敬老祝金	祝金の給付		1, 590		止した時の影響		りないため大きな影			
→ た事	主な事業費	高齢者記念品	記念品の給付		100	196		たは記念品	品事業を行ってい <i>た</i>	ない市はないため	、他市との均衡が	いとれなくなる。
(H20 見						-	の他特記事項(事		≷≫高齢者の増加し		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
(1120)									令者に対する金品等			
								≪ワーキン	∠ グ指摘≫敬老祝st	金を毎年給付する	のはどうかと思わ	oれる。
						点な	など)					
			1		1							

#素目的・事業	事業名					直営		担当部室	514 スポー	-ツ振興室		事業番号	32	
第次の総数	事業期	間	不明		~				記入者	池口 昌伸				
事業の経緯 表示の対象を 数重の開催、学校体育施設開放事業、激励金支給事業、体育 日頃の練習の成果の場である大会への参加、又普段スポーツをする機会の 大がその足がかりとする場合的提供。		ž	新市と	なり、平原	成 19 年 3 月に「亀山	山市スポーツ振興計	画」を策定して総合		根拠法令	スポーツ技	辰興法第5条、第	13条、第19条、	他	
# 業 標要	事業の紹		的・効	果的に施領	策を推進している。				根拠条例		学校体育施設の開	放に関する規則・	• 激励金支給要綱 •	· 亀山市体育指導
									必須業務の有無	有				
*** *** *** *** *** *** *** *** *** *								ے	# 日の中京	日頃の練習	習の成果の場であ	る大会への参加、	又普段スポーツる	とする機会のない
# 素型		;	スポー	-ツ大会・教	室の開催、学校体育	「施設開放事業、激	励金支給事業、体育	れま	成未の内容	人がそのな	足がかりとする場	の提供。		
施設概要	中来把	j	指導委	員等スポー	ーツ指導者、その他	生涯スポーツの振	興に関することを行	6で 0	指標名	大会、教室	室への参加者数			
# 第目的・事業		1	う。ま	た、亀山市	市体育協会、亀山市 ス	スポーツ少年団体連	絡協議会の事務局を	の成	七梅の米秒	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
本書目の・本書 名山市スポーツ接興計画第4章6スポーツ実施機会の充実、8高齢者、障害者、対象者の推移	他政体	· 安	担って	いる。				果	1 扫標の推移	人	1, 433	1, 370	1, 465	
位置すけ 古 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大								☆	対象者名	市民(毎年	丰度4月)		·	
長公称。1-2-3 大 48,820 49,110 50,001			亀山市	スポーツ技	長興計画第4章6スポ	ペーツ実施機会の充	実,8高齢者、障害者、	象	54年20世段	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
投票			女性の	ためのスプ	ポーツの調査・開発,	9 競技スポーツの	廷励他	者の	対象有の推移	人	48, 820	49, 110	50, 001	
使用料・手数料	1、総合計	一画、						状 況	将来の動向	人口の増加	加に伴ってスポー	ツ愛好者も増える	と考えられる。	
国支出金(補助率)	【収入】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直宮	営):			
国支出金 (補助率)	使用料•								委託の現状					
その他(字単・教室等参加者報収金) 1,538 569 698	国支出金							間						
「支出	県支出金	(補助2	<u>率</u>)				委		体育施設(の運営管理業者、	総合型地域スポー	-ツクラブ	
【支出】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 本規職員 従事人数(人) 1.88 2.818 2.818 1.88 1.88 1.88 1.88 2.818 1.88 1.88 1.88 2.818 1.88 1.88 1.88 1.88 2.818 2.818 2.77 1.88 1.818 </th <th>その他(</th> <th>学級・教室</th> <th>室等参加:</th> <th>者徴収金)</th> <th>1, 538</th> <th>569</th> <th>698</th> <th>記</th> <th>受け皿の存在</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	その他(学級・教室	室等参加:	者徴収金)	1, 538	569	698	記	受け皿の存在					
人件費 従事人敷(人) 1.88 1.84 1.88 1.84 1.88<		収入	合計		1, 538	569	698							
大件費	【支出】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			なし				
人件費 13,832 13,70 14,093 本業費(予算・決算上) 21,637 23,931 28,184 支出合計 35,469 37,701 42,277 【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 一般財源充当額 33,931 37,132 41,579 対象者あたり一般財源充当額 33,931 37,132 41,579 対象者あたり一般財源充当額 0.7 0.8 0.9 事業名称 大会・教室の開催 次分金支給事業 (H20 見込) 事業概要 全国大会等出場者への激励金支給 4,788 次別金支給事業 (団体支援事業 4,788 次別金支給事業 (財産・経費・経費・経費・経費・経費・経費・経費・経費・スポーツ少年団への補助金交付 4,788 2,990 表の他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき ※室の意向》体育協会やスポ少の事務局機能、現在は市が行っている大会室を民間の手に委ねたい。		正担賠	: 昌 従	É事人数(人)	1. 88	1. 88	1. 88	_ #	ちにおける箱似事業					
本業費 (予算・決算上)	人 <u></u> 人	工水和	· 人	件費	13, 832	13, 770	14, 093		川に8317の規模事業					
事業費 (予算・決算上) 21,637 23,931 28,184 支出合計 35,469 37,701 42,277 【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 一般財源充当額 33,931 37,132 41,579 対象者あたり一般財源充当額 0.7 0.8 0.9 事業不務 事業概要 事業概要 大会・教室の開催 市内在住・在勤者を対象に大会・教室を開催 4,788 激励金支給事業 全国大会等出場者への激励金支給 2,000 原止した時の影響 その他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき (H20 見込) (財金 投事業) 体育協会、スポーツ少年団への補助金交付 (H20 見込) (大会・報告) 本の他特記事項(事業性分けにかけたい理由・留意すべき (出20 見込) (本) 本の他特記事項(事業性分けにかけたい理由・留意すべき 本を民間の手に委ねたい。	八八只	臨時,鳴	属託 従	έ事人数(人)										
支出合計35,46937,70142,277【収支】千円H18 実績H19 実績H20 見込一般財源充当額33,93137,13241,579対象者あたり一般財源充当額0.70.80.9事業名称 大会・教室の開催 (H20 見込)事業概要事業費国、県の補助金の動向 事業費なし変加金支給事業 (H20 見込)全国大会等出場者への激励金支給 団体支援事業4,788 次高協会、スポーツ少年団への補助金交付スポーツの振興ができなくなる。できなりなる。 その他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき※空の意向≫体育協会やスポ少の事務局機能、現在は市が行っている大会室を民間の手に委ねたい。		再雇用職	員人	件費						スポーツ技	辰興事業の内、体	育協会事務局の他	也市の状況は、桑名	(市(長島除く)、
【収支】千円H18 実績H19 実績H20 見込一般財源充当額33,93137,13241,579対象者あたり一般財源充当額0.70.80.9事業名称 大会・教室の開催 (H20 見込)事業概要 大会・教室の開催 協力会支給事業 団体支援事業事業概要 本会等出場者への激励金支給 	事業費	費(予算	す・決算	算上)	21, 637									
-般財源充当額 33,931 37,132 41,579 対象者あたり一般財源充当額 0.7 0.8 0.9 事業名称 事業概要 事業費 大会・教室の開催 市内在住・在勤者を対象に大会・教室を開催 4,788 激励金支給事業 全国大会等出場者への激励金支給 2,000 産工 (H20 見込) (H20 見		支出	合計		35, 469	37, 701	42, 277		近隣市町の状況				F団事務局の他市の	り状況は、桑名市
対象者あたり一般財源充当額 0.7 0.8 0.9 事業名称 事業概要 事業費	【収支】			千円						(長島除・	く)、いなべ市が独	は立している。		
事業名称 事業概要 事業費 大会・教室の開催 市内在住・在勤者を対象に大会・教室を開催 4,788 激励金支給事業 全国大会等出場者への激励金支給 2,000 団体支援事業 体育協会、スポーツ少年団への補助金交付 2,990 その他特記事項(事業化分けにかけたい理由・留意すべき 業仕分けにかけたい理由・留意すべき 事業費 スポーツの振興ができなくなる。 ※室の意向》体育協会やスポ少の事務局機能、現在は市が行っている大会業化分けにかけたい理由・留意すべき	_	一般財源	充当智	額	·									
事業名称 事業概要 事業費 大会・教室の開催 市内在住・在勤者を対象に大会・教室を開催 4,788	対象者は	あたり-	-般財	原充当額	0. 7	0.8		国	 . 県の補助金の動向	なし				
主な事業費 (H20 見込) 激励金支給事業 全国大会等出場者への激励金支給 2,000 廃止した時の影響 立(H20 見込) 団体支援事業 体育協会、スポーツ少年団への補助金交付 2,990 その他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき 業仕分けにかけたい理由・留意すべき 室を民間の手に委ねたい。					事業	概要	· ·		()()() ()()					
主な事業費 (H20 見込) 激励金支給事業 全国大会等出場者への激励金支給 2,000 公室の意向≫体育協会やスポ少の事務局機能、現在は市が行っている大会業仕分けにかけたい理由・留意すべき			大会・	教室の開催	市内在住・在勤者を対象	象に大会・教室を開催		- 13	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	スポーツ0	の振興ができなく	なる。		
(H20 見込) 団体支援事業 体育協会、スポーツ少年団への補助金交付 2,990 その他特記事項(事 ≪室の意向≫体育協会やスポ少の事務局機能、現在は市が行っている大会 業仕分けにかけた 室を民間の手に委ねたい。	主な事業	まな事業費 ⊢					· ·			_				
業仕分けにかけた 室を民間の手に委ねたい。 い理由・留意すべき			団体支持	援事業	体育協会、スポーツ少年	年団への補助金交付	2, 990	-				ポ少の事務局機能	能、現在は市が行っ	っている大会や教
	(1120)							_		室を民間の	の手に委ねたい。			
								_						
点など)								点	(など)					

東京の経緯 本文化、地域政策の失いを推進し、もって健康で明るく清潔な市づくりに進 本文化、地域政策の失いを推進し、もって健康で明るく清潔な市づくりに進 本文化、地域政策の失いを推進し、もって健康で明るく清潔な市づくりに進 本文化、地域政策の失いを推進し、もって健康で明るく清潔な市づくりに進 本文化、地域政策の失いを推進し、もって健康で明るく清潔な市づくりに進 本文化、地域政策の失いを推進し、もって健康で明るく清潔な市づくりに進 本文化、地域政策の失いを推進し、もって健康で明るく清潔な市づくりに進 本文化、地域の表別は当期電におく、とされており、現在の事務局は境保 なし 現代条例 本理版を明 なし 本理版を明 なし 本理版を明 なし 本理版を明 ないの表にない。 本法投資素がは、「おいる」 本理版 小のきょう)の条行予が出来の修名を報を自治会等に応収、研修会等に応収、研修を 本理位 日記登域 日記登域	事業名	称	山市地区衛生紀	組織連合会補助事業	事業種別	補助金		担当部室	181 環境保			事業番号	17
# 3	事業期	間昭	和 48年	~	,			記入者	木崎保光			<u> </u>	
参末の時間 銀山市の所能生業務担当部署におく。とされており、現在の事務局は環境祭金が発生である。		本	会は、地域環境	竟の美化を推進し、 1	もって健康で明るく活	青潔な市づくりに進		根拠法令	なし				
会対策変である。 回会への補助会文出及び回会が行うクリーン作戦、市内一斉清掃、環境美化パトロールを実施し、美化意識の向上 を図るととができた。 対象者名 に設け、	声类の約	x see di	ることを目的に	こ昭和 48 年に設立る	された。連合会会則第	第5条で事務局は、		根拠条例	なし				
開会への補助金支出及び開会が行うクリーン作戦、市内一方清掃、環境美化 本書都要 施設概要 開催、会報「かんきょう」の免行事務のとなっている。	争未の形	全	山市役所衛生	業務担当部署におく。	とされており、現在	生の事務局は環境保	ı	必須業務の有無	無				
南景への補助室文出及と阿強が行うクリーン作戦、市内一角清積、環境条件 18 表報 10 8 8 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		全	対策室である。					は甲の中容	クリーン作	作戦、市内一斉清 持	界、環境美化パ	トロールを実施し、	美化意識の向上
開催、金報「かんきょう」の発行事務の事務局となっている。 上海		同	会への補助金	支出及び同会が行う <i>?</i>	クリーン作戦、市内 -	-斉清掃、環境美化	れまし	以末の内台	を図ること	こができた。			
##	車業郷	亜 /	パトロール等の質	実施、不法投棄防止等	等の啓発看板を自治会	会等に配布、研修会	らでの	指標名	参加者数				
対象者名 対象者 対象者名 対象表述 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対		FF	催、会報「かん	んきょう」の発行事績	努の事務局となってし	いる。	成し	指標の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
東京日の・美末 環境温本計画実施計画 3 快適な生活環境の創造、環境に配慮した事業活動の 複進商・両足と建物した監視・通報体制を確立(環境指導員の実化パトロール 有	JU DE TEN	2					果	1日1示 マノ1正1タ	人/年	10, 663	11, 641	11, 300	
の危害が (対	対象者名		^帚 人会、老人クラフ	ブ数		
長立称 17-21 指注影/市民と連携した報後・通報体制を確立(環境指導員の美化ハトロール)		. /عد						対象者の推移	単位		H19 実績	H20 見込	目標値
大会合計画		·- ¬ - 7 []]				の美化パトロール)	白の	713X G 071E13				320	
「「「「「「「「「「「「」」」」」		.画、 (8					状況	将来の動向	大きな増減	域は無いと考える。			
使用料・手数料 国支出金(補助率)							176	14 214 42 731.4					
国支出金 (補助率)			千円	H18 実績	H19 実績	H 20 見込	_		補助金:				
収入合計							民	委託の現状					
収入合計							間						
収入合計)				安		目治会連合 	合会、コミュニティ	′ 連絡協議会		
大件費	その他(=1	•				受け皿の存在					
正規職員	F	収入を			-				4- 1				
上規職員	【文出】								なし				
大件費 振時 順話 (従事人数(人)		正規職					- 市	における類似事業					
再雇用職員	人件費			907	900	970							
事業費 (予算・決算上) 650 650 650 650 650									四日末末	净古什該 <i>生</i> 。	・ ・ ・ グリー	- ^ ^ ^ ^ ~ ~ cuzuka 5	主行禾昌 <i>合(</i> 堪战
支出合計	重業 建			650	650	650	-						
【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込	于不是						_	近隣市町の状況	-				
一般財源充当額	【収支】	ДШ		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		<u> </u>	1 1	(CE197-112-13-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-				, 00, 00, 00, 00, 00, 00, 00, 00, 00, 0	
対象者あたり一般財源充当額 4.9 5.1 5.1 国、県の補助金の動向 事業者													
事業名称 事業概要 事業費 国、県の補助金の動向				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				なし				
主な事業費 (H20 見込) その他特記事項(事業仕分けにかけた、			事業名称	事業	 概要		国、	、県の補助金の動向 					
主な事業費 (H20 見込) その他特記事項(事 業仕分けにかけた い理由・留意すべき ≪室の意向≫補助金を交付しているものの、実際の業務(事務)の大半を担当 でで行っており、組織の自立という視点から抜本的な見直しが必要と考えます。	_	補	助金			650	r±.		地域におり	ける環境美化の向」	- 及び啓発を行う	5別の団体が必要と	- なる。
(H20 見込) その他特記事項(事 ≪室の意向≫補助金を交付しているものの、実際の業務(事務)の大半を担当 業仕分けにかけた 室で行っており、組織の自立という視点から抜本的な見直しが必要と考えます。 い理由・留意すべき	4- 	<u> </u>					発	隆止した時の影響					
業仕分けにかけた 室で行っており、組織の目立という視点から抜本的な見直しが必要と考えます。 い理由・留意すべき							そ(の他特記事項(事	≪室の意向	可≫補助金を交付し	しているものの、	実際の業務(事績	努)の大半を担当
	(H20 見	上)					業・	仕分けにかけた	室で行って	こおり、組織の自立	という視点から	抜本的な見直しが	必要と考えます。
点など)							いヨ	理由・留意すべき					
							点	など)					

事業名	称 里	山公園管理事	業(環境再生事業)	事業種別	直営		担当部室	181 環境保	全対策室		事業番号	18
事業期	間平月	式 18 年	~	·			記入者	木崎保光			·	
	市	では、平成 1	5年に、この土地を	買い取り、以前のよう	うに動植物がいきい		根拠法令	なし				
吉光 のが	きゅう	と生息する豊富	かな里山環境を取り	要すことを目的に、 斑	環境再生事業として		根拠条例	亀山市自然	《公園条例			
事業の総	自領自	然公園の整備	に着手しました。現る	生里山公園は体験学習	習の場として活用し	ļ	必須業務の有無	有				
	てし	いる。				_	*# o + #	田植え体駅	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ザリガニつり大会	等を開催し、環境	竟教育の場として
	里」	山公園「みち	くさ」の施設管理(臨時労務員3名)、環	環境教育の場として	れま	成果の内容	活用してし	いる。			
 244 1011	日本	直え体験、稲	刈り体験、ザリガニ [・]	つり大会等を開催して	ている。	で	指標名	来園者				
事業概						の成	+F.1= 0.14.14	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	安					成果	指標の推移	人/年	16, 654	16, 340	16, 000	
						5.1	対象者名	市民(15歳	未満)		1	
				・里山の保全「市民な			14 × 0 14 IA	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ	150.7	会を創出する	ため、市民の体験学習	習の場として 「亀山里	山公園・みちくさ」	者の	対象者の推移	人	6, 707	6, 717	6, 826	
│長公約、₹ │ト、総合計	-/-/\ \ \ \ \ \	利用を促進す	るとともに、森林を決	舌かした環境再生型な	公園などの整備を行	状	将来の動向	大きな増減	は無いと考える			
緊急度など		ます。」環境基	基本計画実施計画 1-	12, 2-3469		況	何本の到刊					
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営	台):			
使用料・	手数料		36	49	37	足	委託の現状					
国支出金	(補助率)				間						
県支出金	(補助率)				民間委託		地元自治会	÷			
その他()						受け皿の存在					
	収入合	†	36	49	37							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込				を備・活用事業(玛	環境森林保全室)、	自然の森公園整備	備事業(まちづく
	│ │正規職員	従事人数(人)	0. 16	0. 16	0. 16	一市	īにおける類似事業	り推進室)				
人件費		人件費	1, 178	·	1, 200		11-00.7 WXXX 7 X					
7 III SC		従事人数(人)	1. 55		1. 55							
		人件費	3, 406	3, 548	3, 245	_				園」等を視察し、	独自性を追及して	ているため、近隣
事業領	・ 予算・		1, 643	1, 138	2, 635	_		に類似施設	とはない。			
	支出合		6, 227	5, 858	7, 080	j	近隣市町の状況					
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
	一般財源充		6, 191	5, 809	7, 043							
対象者を	あたり一般	財源充当額	1	0. 9	1.1	国、	、県の補助金の動向	なし				
		事業名称		概要	事業費						A.I	
	施言	设維持管理 ————————————————————————————————————	消耗品費、高熱水費、	修繕料等	2, 635	· 廃	廃止した時の影響			くなり、同場所か	「荒地となれば、ス	下法投棄の格好の
<u> </u>	主な事業費								恐れがある。		L	
						そ(の他特記事項(事				隆備方針を固めた_	· · · · ·
(H20 見	込)						仕分けにかけた				空習の場となるので	
							理由・留意すべき					き。里山公園が整
							など)					安定したと考えら
								れ、隣接地	図域任氏で管埋して	しいたたいた万か	、効果的ではなし	ישי。

事業名	称道	通園・通学バス)	運行管理事業	事業種別	直営		担当部室	511 教育総	務室		事業番号	29
事業期	間明	昭和 54 年	~	•	·		記入者	草川吉次				
	I	日関町では、遠記	距離通学、通園の支持	爰、一部福祉バス的和	川用としてマイクロ		根拠法令	なし				
事業の紹	又给	ヾスを運行してい	ハた。新市でも同地 図	区では、継続して運行	テしている 。		根拠条例	亀山市幼児	用マイクロバスス	なび小学校用スク	ールバスの使用に	関する内規
争未の形	上小年					!	必須業務の有無	無				
	自	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	イクロバス及び小学	校用スクールバスの	使用に関する内規	これ	成果の内容	原則、2k	n以上の幼稚園児』	及び4 k m以上0	の小学生児童を送過	『を行っている。
	1:	こ基づき、臨時に	重行許可、運行指示 i	書の作成、臨時福祉/	バス運行の調整を行	で	指標名	利用者				
事業概	_	っている。				の成	15 IE 0 14 15	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	安					成果	指標の推移	人	77	92	82	
						51	対象者名	利用者	-			
事業目的・		追山市学校教育 [ビジョン3 (4) ③ji	通学路の安全確保「ス	くクールバスは、通	象	11 # TV 0 14 TD	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ	」(首 当	学路の安全確保の	の点からも運行継続る	を図るとともに、校外	学習の移送手段と	者の	対象者の推移	人	77	92	82	
長公約、マト、総合計 緊急度なと	·画、 し	、ての利用など、	. 活用の拡大化を検記	対します。」		状況	将来の動向	大きな増減	は無いと考える			
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営	\$):			
使用料•	手数料						委託の現状					
国支出金	国支出金(補助率)											
県支出金	(補助率	<u>s</u>)				民間委託		バス運行第	美務を受託する業者	は、民間企業に	も存在する。	
その他()					āl	受け皿の存在					
	収入台	合計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			新地域生活	5交通再編事業(產	E業観光振興室)	※バス路線の運行	·管理
	正規職	員 従事人数(人)	0. 06	0. 06	0. 06	_ 	īにおける類似事業					
人件費	工 次 4以	人件費	442	440	450	111	川にの川の規模事本					
八八只	臨 時,嘱	託 従事人数(人)	3	3	3							
	再雇用職	員 人件費	6, 303	6, 365	6, 432			県内29市	5町中、スクール/	ヾスを運行してい	いる自治体は14 団]体(津市、伊勢
事業費	責(予算	・決算上)	1, 061	1, 436	1, 700						羽市、多気町、大台	
	支出台	<u> </u>	7, 806	8, 241	8, 582] ;	近隣市町の状況				また、県内の全小中	□学校579校の│
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			うち、5 6	6校においてスク-	-ルバスを運行し	している。	
_	一般財源	充当額	7, 806	8, 241	8, 582							
対象者を	あたり一	般財源充当額	101. 4	89. 6	104. 7	国.	、県の補助金の動向	なし				
		事業名称	事業	概要	事業費	Į,	()((o) m 2) m () 7) i					
	耳	画面維持管理	燃料費、修繕料等		1, 700	盛	廃止した時の影響	徒歩、自軸	基車、各家庭での送	き迎となる。		
主な事業	生書 —					151	(LE 0 / C - 1) 47 // [
(H20 見							の他特記事項(事				ヽのサービス向上 <i>0</i>	
(1120)	~′										関のみバスがある	
						_					廃止するべきであ	
						点	など)	も旧関町と	:旧亀山市との格差	ここでいて合併後	後調整することにな	っているはず。)

事業名	称	関幼稚園預かり	 保育事業	事業種別	直営	担当部室	525 関幼稚	園 (511 教育総務	(室)	事業番号	35
事業期	間	平成 16 年	~	·	·	記入者	川本真子	(草川吉次)	·		
		平成16年4月	の幼保共用施設アスし	ンの運営開始に併せ ⁻	て、預かり保育の試	根拠法令	なし				
丰 ** 6 4	Σ Τ 4.±.	行を開始。				根拠条例	亀山市立関	引幼稚園預かり保	育事業実施要綱		
事業の組	性					必須業務の有無	無				
		教育時間の終了	後(2:00~4:() 〇)に、幼児を預か	かり、保育すること	こ成果の内容				に、幼児を預かり、 もに、保護者の子育	
			心身の健全な発達を図			ま で 指標名	利用者数				
事業概	t 要	る。				0	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	要							35	37	20	
						対象者名	アスレの名				<u> </u>
事業目的	• 事業	日々の教育時間		 いり、保育すること(こより、幼児の心身	別	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ	け(首		図るとともに、その例			者 対象者の推移	人	53	78	70	
長公約、 ト、総合言 緊急度な。	マニフェス 十画 、	する。(実施要網				状況将来の動向	大きな増減	域は無いと考える。)		
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		単独(直語	當):			
使用料・	手数料		1, 378	1, 441	1, 470	雲話の現状					
国支出金	(補助	率)				民間					
県支出金	県支出金(補助率)						なし				
その他()					委 :託 受け皿の存在					
	収入	合計	1, 378	1, 441	1, 470						
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		延長保育の	足進事業(地域福	祉室)、早朝・残	留保育(各保育園))
	│ │正規耶	從事人数(人)	0. 5	0. 5	0. 25	市における類似事業					
人件費		人件費	3, 679	3, 662	1, 874						
八八貝	臨時,	属託 従事人数(人)			0. 25						
	再雇用	職員 人件費			486		県内297	5町中、預かり保	育を実施していん	る自治体は12団体	本(いなべ市、四
事業	費(予算	算・決算上)	325	325	1, 297					明和町、伊勢市、鳥	
	支出	合計	4, 004	3, 987	3, 657	近隣市町の状況				園の公立幼稚園のう	55、118園に
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		おいて預 <i>た</i>	いり保育を実施し [・]	ている。		
	一般財	原充当額	2, 626	2, 546	2, 187						
対象者	あたり-	一般財源充当額	49. 6	32. 7	31. 3	│ ┐国、県の補助金の動向	なし				
		事業名称	事業	既要	事業費	四(水(*)					
+ + = +		保育業務	消耗品費、食糧費		1, 297	廃止した時の影響	同施設内 <i>0</i>)関保育園の延長の	保育を利用できる	るので特に問題ない	\ °
主な事						その他特記事項(事	≪職員提到	≷≫市内他の幼稚	園とのサービスの	の統一。預かり保育	育希望者には、保
(H20 氛	已心)					業仕分けにかけた	育園の保育	育サービスがあるの	ので不要。		
						い理由・留意すべき					
						点など)					
			1								

事業名	称	マイクロバス運	転業務	事業種別	直営		担当部室	133 財務室			事業番号	4
事業期	間	不明	~				記入者	臼井けい	7			
		合併後は、本庁	舎に1台おいて運行	 管理している。			根拠法令	なし				
古光のが	マルユ						根拠条例	なし				
事業の総	全程					必	必須業務の有無	無				
						_			か数日に1回の割1	今で利用がある。		
		亀山市庁用車両	の管理及び使用に関す	する規程に従って、名	ト室等からの依頼に	 れ ま _	成果の内容					
事業概	亜	よる運行を行っ	ている。			での	指標名	稼動日数			_	
施設概						成 果	指標の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
2012120						果	10 100 10 10	日/年	143	153	150	
						対	対象者名		・小学生・イベン	トにおける関係者		
事業目的・	·事業│ → ´辛	共用車として、	比較的多数の利用がる	ある際に必要となり、	普通免許では運転	象	対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
長公約、	フ (目 7ニフェス	できないため				1 0) 1 3 L C 1 E 1 5	人	3, 800	3, 900	3, 825	
1、総合計	· 一)		比較的多数の利用がる			状況	将来の動向	利用状況	がほぼ固定している	ることから、毎年	類似の稼働率であ	ると予想される。
示心又でし	ビ)					7)6	1351445 255143					
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直宮	当):			
使用料・						民	委託の現状					
国支出金						民間 委託						
県支出金		率)				安 計		民間事業所	斤(シルバー等)			
その他(_	受け皿の存在					
	収入	合計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込				バスの運行管理(関ロッジ1台、乳	.幼児センターアス	スレ1台、スクー
	正規耶	職員 従事人数(人)	0.6	0. 6	0. 6	→ 市に	こおける類似事業 こおける類似事業	ルバス 2台	à)			
人件費		人件費	4, 415	4, 395	4, 498							
7 111 20		嘱託 従事人数(人)										
	再雇用								員で対応 県と5ī	市(亀山市含む。)		
事業領		算・決算上)	514	663	700	_			員で対応 1市			-t- \
	支出	台計 ————————————————————————————————————	4, 929	5, 058	5, 198	近	丘隣市町の状況		対応 6市(委託	:先は三交やシル/	ハー人材センター	等)
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			・バスな	し 2市			
		源充当額	4, 929	5, 058	5, 198							
対象者を	あたり-	一般財源充当額	1.3	1. 3	1.4	 国、!	県の補助金の動向	なし				
		事業名称		概要	事業費			/n + = ·		, , , <u>-</u> ±	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
	- 主な事業費 - (H20 見込) -	車両維持管理	燃料費、車検代(修繕)	料含む。)自賠責等	700	廃」	IF 7~ H + (/)影響		N学校の社会見学、		ける関係者が送迎	できない。また、
主な事業									急時における搬送ス		ールフロロナル ナ	184 7
						_)他特記事項(事	≪職負提夠	≷≫近隣自治体に「	可様の事業を行つ	ている民間事業者	「かある。
						_	土分けにかけた					
						_	理由・留意すべき					
						点な	ょ ど)					

事業期間平成15 年~記入者落合 浩代表電話のみの時代から、逐次ダイヤルイン(各課直通電話)に移行し、代表電話の交換業務は正規職員2名で行っていたが、平成15年4月から臨時職員2名で行っている。根拠法令なし	-括して応対できる。		
事業の経緯 表電話の交換業務は正規職員2名で行っていたが、平成15年4月から臨時 根拠条例 なし	-括して応対できる。		
事業())	-括して応対できる。		
事業の経緯 職員 2名で行っている。	-括して応対できる。		
1757 - 1 C 1 7 C C C C C C C C C C C C C C C C	-括して応対できる。		
こし、よのよう。代表電話があることで、一			
本庁舎代表電話(82-1111)にかかってくる電話に応対し、庁舎2階ま			
│ _{──────} │の別室において臨時職員2名で各セクションへの取次ぎを行っている。			
事業概要 単位 H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概要 施設概要 指標の推移 <u>単位 H18 美績</u> 本/日 130	130	130	
対象者名 代表電話にかけてくる人((年間)		
事業目的・事業 代表電話があることで、一括して応対できるため 象 対象者の推移 単位 H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ (首	31, 200	31, 200	
事業目的・事業 の位置づけ(首長公約、マニフェス ト、総合計画、 代表電話があることで、一括して応対できるため 対象者の推移 対象者の推移 対象者の推移 人 31,200 単位	こめ、今後も、相当数	の受信が予想で	ごきる 。
下、総合計画、 将来の動向 「以を追加を見る」 緊急度など) 将来の動向 「以を追加を見る」			
【収入】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 単独(直営):			
使用料・手数料 委託の現状			
国支出金(補助率) 間			
国支出金(補助率) 県支出金(補助率) 民間事業所(NTT等)			
その他 () 受け皿の存在			
収入合計 0 0 0			
【支出】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 なし			
近事人数(人) でまりを表現である。			
人件费			
臨時,嘱託 従事人数(人) 2 2 2 2			
再雇用職員 人件費 2,812 2,859 2,800	表電話なし) 4市		
事業費(予算・決算上) ・ ダイヤルインで代表電話			
支出合計 2,812 2,859 2,800 近隣市町の状況 ダイヤルインで代表電影	=		市含む。)
【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込		-	
一般財源充当額2,8122,8592,800・ダイヤルインで代表電影	話を委託 県と1市	・代表電話の	み1市
対象者あたり一般財源充当額			
事業名称 事業概要 事業費 事業費			
主な事業費			
(H20 見込) ← (H20 Đ) ← (こついて人材派遣等を	利用し、人件費	費の削減を図る。
業仕分けにかけた			
い理由・留意すべき			
点など)			

事業名和		事 板 芦	更配車、祭 ^坊			 事業種別	委託		担当部室	146 戸籍市			事業番号	9
事業期間		霊悩┦ 不明	門田平、宋中	■貝山尹未		事 未 性 / 1	安託		記入者	上田知美	· C 至		争未留写	9
尹未朔時			11 亚成4		1 関州		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		根拠法令	なし				
				サヨ時の時代育泉に 関斎場は業者所有の					根拠条例	なし 亀山市営済	5.但久何			
事業の経	· 茶萱			海扇場は来省が有め 施していたサービス?					必須業務の有無	無	可多不例			
				ルしていた。 は使用者に直接貸出も			四立 放五米切仑					でき 白宅で涌が	・告別式を行うこ で・告別式を行うこ	レができる タタ
				者に霊柩車を配車(チロ) 斉提の管	れ					くらに減少傾向にあ ない	
				古に霊派平で記事で 「管理委託している。	竹川省区川	144 · 1 🖭 U		まで		利用件数		(137) 7 及16 (0 0
事業概要	ウェード ウェード ウェード カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ			・貸出 業務を実施	(利田老使	「田料· 1 「	可?万5千円 IB	の		単位	(水垣) H18 実績	 H19 実績	H20 見込	 目標値
施設概要	逆			円直貸出もあり、委託				成果	指標の推移	件	276(17)	303(10)	300 (10)	다 1차 1만
	'	~] -] 1	, , Д о , ,		ы л т <u> </u>	J1 J/			対象者名	死亡者	270 (17)	303 (10)	300 (10)	
 事業目的・ [:]	事業	ル裁り		関連する業務を行う <i>だ</i>	- め (冬個)			対象		単位	H18 実績	 H19 実績	H20 見込	 目標値
の位置づけ		ヘチル	× 0· = η σι =	利定 かる木切で ロッパ				象者	対象者の推移	人	393	452	450	다 까 [만
長公約、マニ								の状			 会が進む中で今後和			
ト、総合計i 緊急度など								状況	将来の動向			1/11/1 9007-11/11/19	7 10 C 10 O 8	
【収入】	/		千円	H18 実績	H 19 実	と結	H20 見込			全部委託	 :葬儀業者((有) ā	 きくや) へ 委託 l	 .ている。	
使用料・手	 F数料		117	1, 793	1110	1, 805	2, 250		委託の現状		# # 13 / 1 (1 (1) (1			
国支出金		 <u>率</u>)	1,100		.,	_,	民間委託						
県支出金)					委		葬祭業者、	霊柩車運行業者に	 よ、近隣市も含 <i>め</i>)複数ある。	
その他()							計	受け皿の存在					
	収入	合計		1, 793		1, 805	2, 250							
【支出】			千円	H18 実績	H19 実		H20 見込			祭壇使用都	すへの直接貸し出	し(市民サービス	、室)※旧関地区 <i>の</i>	み、1回:5千
	0.	01	0. 01	0. 01		0. 01	0. 01		うにおける類似事業 	円				
人件費		74 7	4	75		74	75	יוי	このこの技術事業					
八门貝														
										三重県内で	で霊柩車を市が管理	浬運営している⊄	つは、鈴鹿市、津市	ī、松阪市と亀山
事業費	(予算	・決	算上)	2, 545		2, 151	2, 903			市の4市。	祭壇貸出業務を	実施しているのは	は、亀山市のみ。	
	支出	合計		2, 619		2, 225	2, 978	_ ;	近隣市町の状況					
【収支】			千円	H18 実績	H19 実	1 11 1	H20 見込							
	-般財源			826		420	728							
対象者あ	うたり-		源充当額	3		1	2	国.	、県の補助金の動向	なし				
			業概要	事業							<u> </u>		9 mbg 1 . N . LL [mb 10.1. m	
主な事業費	3	霊柩車	配車事業	亀山地区の霊柩車運行勢	·		1, 200	- 13	廃止した時の影響	民間の葬儀	義業者との価格差 <i>だ</i>	があるため、利用	者から苦情が出る	可能性はある。
	· 弗	bla 1-1- ***	.1. — 416	関地区の霊柩車運行委託	t		1, 103			≠	· ^ 士のむ七十ヶ声 ·	医古人利田司外科	こへいて 旧名言語	₩ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
土な事業 (H20 見i	_		出事業	祭壇組立撤去業務委託			600	そ	の他特記事項(事				こついて、旧亀山地 、配車が可能な状況	
(口20 兄)	<u>~</u>)							業	仕分けにかけた		業を行っている民間		, HO10 -3 UC-0-M/M	·· 11 11 / U 0 X 174
								い	理由・留意すべき				。祭壇は、葬儀業者	
								点	(など)				が多い。新規市営斎 亶の維持管理を行う。	
										本円りる宗	塩で利用りること	ァ C C る。 叩 か 余り	旦い批け日年で11つ!	心女ハ、はい。

事業名	称	関宿ふる	さと会館		事業種別	J 補助金	担当部室	191 産業・	・観光振興室		事業番号	21
事業期	間	平成	17 年	~	•	<u>.</u>	記入者	中澤さやが	か	,	<u> </u>	
		平成13	年度から	関町が関町商工会に	こ管理業務を委託し	ていた。合併後の平	根拠法令	なし				
古米のの	▽ ﻧ ﻐ	成17年	度から関	町商工会が運営主体	はとなり、市から補	助金を交付する形と	根拠条例	なし				
事業の経	全程	なった。	しかし、	採算がとれず、関助	J商工会がやめて平	成18年度から会館	必須業務の有無	無				
		内に事務	所を置く	亀山市観光協会が選	国営主体となり補助	金を交付している。					乗降客の利便性が	
		切符販売	 、観光案	内・会館清掃等事業	くれている	行う。なお、当該施	こ 成果の内容			行われることに	より、関宿の鉄道の	の玄関口としてサ
						亀山市商工会議所の	れ		提供されている。 / 吉 r 吉 ト \			
事業概				西日本の所有である			指標名の		(売店売上)	1110 中健	1100 E 3	口抽法
施設概							成	単位	H18 実績	H19 実績	H 20 見込	目標値
7000								千円/年 	2, 272	2, 429	2, 400	
							+1 <i>A</i> +2 <i>A</i>	1 D 88 FD 3	(7, 548) 无限 ***	(7, 666)	(7, 600)	
車業日的.	車 衆	# 1 * # 4\\	싀ᄑ			知以わ <i>ᄉ</i> ᄱ ᆸᆽᆄ却	対象者名	JR関駅	1	1.10 中健	1100 E 3	口抽法
事来日的・ の位置づけ	L / 					観光協会による情報	オ 対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
長公約、マ	7-7-7			と接」、弟「次総合訂 の利便性が向上する		交通機関の利用の促動を展開し	<u></u>	人	289, 000	280,000	280,000	
l 、総合計	四、	進「公共	义进陇民	3の利果注が円上9を	のより、利用促進活	判で展開 」	状 況 将来の動向				関宿などの見学者が) 増加すると思わ
緊急度など	<u>(</u>		- m						、鉄道を利用する。		記注が高い。 事業に補助している	Z かむ 目协会
【収入】	【収入】			H18 実績	H19 実績	H 20 見込	工工 0 17-11				事業に補助している	
							委託の現状民	営資金内	訳は、JR補助 23	0万円、観光協会	会自己負担 28 万円	
	国支出金(補助率)						民間 委託					
県支出金		<u>率</u>)				安 託 ,	観光協会リ	以外なし			
その他(・・ 受け皿の存在					
F 1 .1.3	収入	合計		0	0	_		, .				
【支出】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		なし				
	正規則	骶目 ———	人数(人)	0. 01	0. 01	0.01	市における類似事業					
人件費		人件		74	74	75						
22		嘱託 従事,										
	-	職員 人件						同様の施詞	設も運営形態もなり	, \ ₀		
事業費		算・決算上	_)	1, 100	1, 100	<u> </u>						
	支出	合計		1, 174	1, 174		近隣市町の状況					
【収支】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込						
		源充当額	_	1, 174	1, 174							
対象者を	あたり	一般財源充		0. 005	0. 005		国、県の補助金の動向	なし				
		事業名	3称	事業権	既要	事業費						
		補助金				1, 100	廃止した時の影響			の運営管理をすん	る人がいなくなり、	観光客や駅の利
主な事業	ととして とり とうしょ とうしゅ とうしゅ とうしゅ しょうしん とうしゅ しゅうしん しゅうしん とうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう							用客の方を				
(H20 見							その他特記事項(事				財産なのだから、	
(1120)	~						業仕分けにかけた			れば、行政財産の	とし、指定管理等	皆制度等の活用を
						い理由・留意すべき	検討すべき	き。				
							点など)					

C班一3

事業名	称	亀山宿語り部の	会事務局業務	事業種別	直営	担当部室	2	191 産業・	観光振興室		事業番号	22
事業期	間	平成 16 年	~			記入者		中澤さやか	N			
		県から県観光連	盟へ委託していた「点	ふるさと三重語り部_	」の制度が平成15	根拠法令	ĵ	なし				
古光の名	☆	年度で終わり、	各市が受け継ぐ形とな	なった。平成16年月	度より市が事務局と	根拠条例	IJ	なし				
事業の総	全 稱	なり、案内ボラ	ンティア、視察研修等	等の活動をサポート	している。	必須業務の	有無	無				
							L	亀山宿の扱	長興のためには地 に	域の担い手が必	要である。養成講座	Eにより人材が増
		ボランティアガ・	イドの仲介、勉強会	・視察研修の開催補助	助、養成講座の開催	成果の原	小谷	え、熱心に	こ勉強会が行われ.	人材育成がで	きつつある。	
الله الله الله		補助を行う。				で指標名	<u>ጟ</u>	亀山宿語り	J部登録者数			
事業概						の成したまった	4.75	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	安						E移	人	8	12	15	
						対象者	名	亀山市歴史	と博物館の入込み!	 客数	1	
事業目的	- 事業	第1次亀山市総合	合計画 1 (4)①一位	本的な集客交流の創品	出「各地域にある魅	象	1 <i>4</i> . 1 <i>5</i> .	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ	ナ(首	力的な資源を、	観光資源としての価値	直を高めるとともに、	語り部等の案内ボ	者 対象者の	推移	人	11, 219	10, 336	12, 000	
長公約、 ト、総合計		ランティアを支	援・育成するなど、	市民ぐるみの受ける	人れ態勢を充実しま	状	±1 -4-	亀山宿の観	見光客が将来増加	していく傾向が	あるので、語り部の	D依頼が多くなる
緊急度なる		す。」				沢 将来の動	切问	可能性が高	高い。			
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営	営):			
使用料・	手数料					委託の現状						
国支出金	(補助					- 民 - 間 - 委 - 託						
県支出金	(補助	率)				委		亀山市観光	·協会			
その他()					計 受け皿の	存在					
	収入	.合計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			関宿案内が	ドランティア(ま [・]	ちなみ・文化財!	室)	
	正規耶	→ 従事人数(人)	0. 1	0. 1	0. 1	市における類	и т					
1	上玩和	人件費	736	733	750	「中においる短」	以尹未					
人件費	臨 時,	嘱託 従事人数(人)										
	再雇用	職員 人件費						四日市市、	鈴鹿市など近隣で	市町では、観光	協会が事務局を行っ	ている。
事業	費(予算	算・決算上)	42	89	30							
	支出	合計	778	822	780	近隣市町の	状況					
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
-	一般財法	原充当額	778	822	780							
対象者	あたり一般財源充当額		0. 1	0. 1	0. 1	 国、県の補助金	の動向	なし				
		事業名称事業概要事業費			事業費	四、宋切冊助並	V/ 3/JIPJ					
		運営補助	消耗品費、保険料、有	料道路通行料等	30	廃止した時 <i>の</i>)影響	語り部のカ	5の負担が大きく	なり、会の運営	・存続が難しくなる	o o
主か事業	坐					75 II O 7 C H 9 V.	小口					
	主な事業費 - (H20 見込) -					その他特記事	項(事	≪職員提案	≷≫ボランティア	団体で受け皿を	探してはどうか。詹	亀山市観光協会が
(1120 元	(کیاری					業仕分けにな	いけた	受け皿とな	ょって業務を行な	ったほうが効率เ	的である。	
						い理由・留意	すべき					
						点など)						
					I .							

事業名	称した	计猫避妊等手術	費助成事業	事業種別	直営	担当部室	154 健康推	進室		事業番号	15
事業期	間	5 年	~			記入者	草川健一				
	J	さ、猫の適正な質	飼養を図るためみだり	リに繁殖することのな	ないよう避妊手術、	根拠法令	なし				
市業の名	. _▼	芸勢手術に要す。	る費用の一部を、旧関	関町では平成5年から 	ら、旧亀山市では平	根拠条例	亀山市犬狐	苗等避妊手術費助	成金交付要綱		
事業の約	空程 万	は14 年から助成	している。			必須業務の有無	無				
						この世界の中央	野良犬、野	野良猫の減少が見	られるものの、	いまだ捕獲要請があ	る。
	J.	妊・去勢手術!	申請受付・受理・支払	ムを行っている。助 _月	成金の額(1頭につ	成果の内容					
中米加	=		析が犬 3,000 円、猫 2				助成の頭数	· 数			
事業概 施設概	(ぎある 。				成した横の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
他政体	. 安					指標の推移	頭/年	222	187	225	
						対象者名	犬の登録数	数		·	
		こ及び猫がみだ	りに繁殖することな	く適正な飼養を受け	ることを目的とす	象 者 対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ	70	。(交付要綱)				者 対象句の推移 の	頭	4, 071	4, 380	4, 600	
及 公利、、						状況将来の動向	未登録者る	を減らすことによ	り増える傾向に	ある。猫は、不明。	
緊急度なる						況 付木の割門					
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		単独(直語	営):			
使用料•	手数料					委託の現状					
国支出金	(補助率)				間					
県支出金	(補助率)				民間 委	なし				
その他()					『 受け皿の存在					
	収入行	計	0	0	0						
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		なし	なし			
	正規職	届 従事人数(人)	0. 1	0. 1	0. 1	市における類似事業					
人件費	11 /96/196	人件費	736	733	750						
八川貝	臨 時,嘱	託 従事人数(人)	0. 1	0. 1	0. 1						
	再雇用職	員 人件費	138	138	138		県下297	市町中23市町が	助成している。	なお、助成を行なっ	っていない市は、
事業	費(予算	・決算上)	475	374	450		津市、名引	長市、朝日町、明	和町、紀北町、	御浜町の6市町であ	る。
	支出仓	計	1, 349	1, 245	1, 338	近隣市町の状況					
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込						
-	一般財源	充当額	1, 349	1, 245	1, 338						
対象者	対象者あたり一般財源充当額		0. 4	0. 3	0. 3	│ - 国、県の補助金の動向	なし				
	事業名称事業概要			事業費	日、八の一間の並の場所						
	耳]成金			450	廃止した時の影響	野良犬、野	野良猫が増える。			
主な事業	業 書 —										
エルタック (H20 見										困難である。また、	
(1120)[かけたいて考え、他市の状況を見て費用助成の範囲を検討する。また、飼い主の責任				こ、飼い主の責任
							意すべき でするべきものだから規模を縮小してはどうか				
					点など)						

事業名	称 尽	と子のよい歯の	のコンクール事業	事業種別	直営	担当部室	154 健康技	推進室	事業番号	16
事業期	間昭	27 年	~			記入者	大河内友	紀		
	昭	昭和 27 年より原	- 享生労働省・都道府県	- 県・歯科医師会の共作	i 崔として毎年実施し	根拠法令	なし			
	7	いたが、平成り	9年4月から母子保保	建法の改正で3歳児優	建康診査が県から市	根拠条例	なし			
事業の終	経緯 に	二委譲されたこ 。	とにより、同事業もī	市の事業として実施す	することとなった。	必須業務の有無	無			
	3	3歳児健康診査 ⁻	でのコンクール対象を	者については、歯科医	医師会亀山支部と共		コンクー	ルを実施することにより、歯に	関する正しい知識を	普及啓発し、歯科
	催	雀で、コンクール	ル選出前に審査を行り	い、市独自で表彰を行	_{丁っている。}	こ 成果の内容	疾患の予	防に関する適切な習慣の定着を図	図れた。	
	堪	科医師会調整、	開催準備、対象への	の案内送付、調整、乳	実施、とりまとめを	ま				
中米加		うっている。コ:	ンクール対象者は、コ	平成19年度3歳児優	建康診査歯科健診に	指標名	コンクー	ル対象者数		
事業概	F	いて、虫歯がた	なくかつ口腔内衛生の	のできている児及び 日	母親の虫歯がないも	成単・指揮の批技	単位	H18 実績 H19 実績	H20 見込	目標値
施設概	· し	くは処置歯の	本数の少ない者。			^果 指標の推移 	人/年	19 14	7	
						対象者名	前年度 1	年間に3歳児歯科検診を受診した	と幼児とその母親	
事業目的:		追山市子育ち応	爰プラン基本目標 2 -	- (1)子どもや母親	見の健康の確保(母	象 从负土の批	, 単位	H18 実績 H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ		2保健事業一覧	「その他」に明記)(こよる。また、国・県	具におけるコンクー	対象者の推称	人	440 433	424	
│長公約、5 ト、総合計	(-/ <u>-</u> /-/ 11			査を受診した幼児とる		状	若干減少	 傾向にある。		•
緊急度など		いっている。				況 将来の動向				
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		単独(直			
使用料•	手数料					_ 委託の現状				
国支出金	(補助率)				間				
県支出金	(補助率)				民間 委託	なし			
その他()					受け皿の存在	<u> </u>			
	収入台	計	0	0	0					
【支出】		千円	H18 実績 H19 実績		H20 見込		よい歯の	コンクール(地域福祉室、学校教	汝育室)	
	正規職	員 従事人数(人)	0. 03	0. 03	0. 03	市における類似事	**			
人件費	11.7元4或。	人件費	221	220	225	川における技以事	*			
八门貝	臨時,嘱	託 従事人数(人)	0. 05	0. 05	0. 05					
	再雇用職	員 人件費	57	57	57		県下全市	町で、県・県医師会に協力して写	尾施している。	
事業	費(予算	・決算上)	15	15	9					
	支出台	計	293	292	291	近隣市町の状況				
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込					
-	一般財源	充当額	293	292	291					
対象者	があたり一般財源充当額 0.7 0.7 (0. 7	│ ┌国、県の補助金の動	なし					
	事業名称事業概要事業費			事業費	日、水の川町山並の月	iiel				
	報償費 よい歯のコンクール賞品代		9	廃止した時の影響	上位のコ	ンクールに出場できなくなる。	また、歯の健康に対	する意識の低下と		
主な事業	坐					カビュニ ひ / こより マノボノー	虫歯の増	加につながる可能性がある。		
	エな事業員 (H20 見込)					その他特記事項(事 ≪室の意	向≫このままの形で継続実施して	ていきたい 。	
(1120 元						業仕分けにかけ	た			
						い理由・留意すべ	さすべき			
						点など)				
										

事業名					直営		担当部室	516 図書館			事業番号	33				
事業期	間	不明			~					記入者	冬柴 純					
		映画	会は、当初、	、敬老の日の	時期に、	高齢者を	対象に集客	ア効果を見込んで始 ア効果を見込んで始		根拠法令	なし					
±** 0 //	7 A.±	めた	。現在、その	の時期は、i	战 書 点検/	があるのて	3月に開催	崖している。また、		根拠条例	なし					
事業の約	全程	昭和	60 年から	電話での童詞	5配信を1	テい、現在	は、絵本と	:童話の会の作品及		必須業務の有無	無					
		び公	募作品を流	している。					_		映画会は、	入館者の増加に	寄与している。童	話は、26 本/年配	!信しており、毎	
		映画	の上映によ	 り、新規利月			iの基になっ	た作品を読む契機	れれ	成果の内容		曽えている。				
-t- alla 1==								ン童話の作品募集	ょ	•		▪着信件数				
事業概	安			査を行ってし					の成) /	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
施設概	安								果	指標の推移	人・件	80 - 570	37 - 606	70 - 800		
									4.1	対象者名			 数			
事業目的・	事業	入館	 者を増やす	ため。また、	童話配付	言について	 は、就学前	別児童の保護者、聴	刈	2	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
の位置づけ	け(首							置づけはない。	者	対象者の推移	人	79. 533 • 2. 717	90. 685 • 2. 783	91. 000 • 2. 788		
長公約、マ	ニフェス								の状	<u> </u>		, ,	, ,	就学前児童少子化	によりは減少傾	
ト、総合計 緊急度なと									状況	将来の動向	向。		, 1,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
【収入】	- ,		千円	H18 身	 E績	H19	実績	H20 見込			■ 173° 委託:映画の上映は民間業者に委託してる。毎月のサービス作品の作成、録					
使用料・	 手数料							50.2	<u> </u>	委託の現状				お絵本と童話の会		
	5出金(補助率)							民間委託					その活動内容の一			
県支出金	(補助	率)						委		映画を上映	できる業者は、他	 にもある。また、i		設備を保有し、	
その他(記	t 受け皿の存在				能ではないが、その。		
	収入	合計			0		0	0			は他に存在	こしない。また、収.	入がないので事業と	としては成立しがたい	, \ ₀	
【支出】			千円	H18 身	軽積	H19	実績	H20 見込			なし					
	正規軍	<u></u>	従事人数(人)		0.08		0.08	0.08		ナル かみて 粉似 声楽						
1	上况和	00000000000000000000000000000000000000	人件費		589		586	600	,	市における類似事業						
人件費	臨時,	嘱託	従事人数(人)													
	再雇用	職員	人件費								実施してし	いる自治体はない	ようである。			
事業	責(予	算・決	快算上)		186		228	218								
	支出	合計			775		814	818		近隣市町の状況						
【収支】			千円	H18 実	経 積	H19	実績	H20 見込								
_	一般財	源充当	当額		775		814	818								
対象者を	あたり	一般則	才源充当額	0	. 1 • 0. 3		0.1 • 0.3	0.1 • 0.3	ı i	 国、県の補助金の動向	なし					
	事業名称 事業概要 事業費				事業費		ᄀᄾᄁᅜᄼᆙᇜᄭᆈᅭᅛᄀᅔᄓᄓ									
					200	Г	廃止した時の影響	映画廃止(の場合、入館者が	減少する可能性カ	ヾある。童話配信廃	止の場合、就学				
		テレオ	トン童話	図書券カート	(募集の	報償、1人3	千円分)	18).	元正 ひた時 ひが音		呆護者、聴覚障害:				
主な事第									7	その他特記事項(事				るが、参加人数の少ないのは、		
(H20 見	込)									ませ分けにかけた				ჽいて開催する理由か NPO等で開催が可ⅰ		
										1理由・留意すべき				分が視聴したいとき		
										気など)	て図書館で	ご上映しなくてもい	いのではないか。โ	電話を通して童話を		
									7.1		一ズが少な	い。3 分童話集「ぐ	くりの木」の発行の)みでよいと思う。		

C班一7

事業名	称	関図書館運営管理事業 昭和 54 年 旧関町の関町民会館(現関文化交流センター)			直営		担当部室	516 図書館 事業番号 34				
事業期	間	四和 54 年	~				記入者	冬柴 純				
	H	関町の関町民	会館(現関文化交流)	センター)図書室を合	併後も存続させ、		根拠法令	なし				
古米の名	汉 绘	の運営を行う	ことになって現在にヨ	至る。			根拠条例	なし				
事業の組	127年						必須業務の有無	無				
								関地区の拠点文化施設として、図書の利用、学習の場、図書館協力者の養成				
		文化交流セン:	ター(市民相談協働丼	推進室所管)内にある	関図書室での窓口	これ	成果の内容	子どもたちの読書の習慣を身につける機会を提供している。利用者数は、増				
	当	き務、図書館ボ ⁻	ランティアの養成、彳	亍事の開催による新規	利用者獲得等を行	まで		ている。				
事業概	要	5.				の	指標名	入館者数				
施設概	要					成果	指標の推移	単位 H18 実績 H19 実績 H20 見込 目標値				
							1日1示り71日1夕	人 5, 340 6, 059 6, 500				
						卆	対象者名	旧関町地区人口				
事業目的		関町の図書室に	ついては、現行のまる	ま図書室として運営を	行っていく。平成	象	対象者の推移	単位 H18 実績 H19 実績 H20 見込 目標値				
の位置づ! 長公約、	7-7-7 '		図書システムを導入	し、市民サービスの扱	広大に努める。(合	者の	7] 然日 07] E19	人 7, 298 7, 336 7, 160				
ト、総合言緊急度なる	†画、 ¹⁹	弁の調整結果)				状況	将来の動向	人口は減少傾向にある。				
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営):				
使用料•	用料・手数料					R	委託の現状					
国支出金	国支出金(補助率)											
県支出金	(補助率)				民間委託		伊勢市が指定管理者としている図書館サービス等が受け皿になり得る。				
その他()						受け皿の存在					
	収入行) 計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H 20 見込			 亀山市立図書館(同室)				
	正規職	員 従事人数(人)	0. 15	0. 15	0. 15	- 7	ったおける類似事業 でおける類似事業					
人件費		人件質	1, 104	1, 099	1, 125							
		託 従事人数(人)	0. 85	0. 85	0. 85							
		員 人件費	1, 595	1, 595	1, 595			津市、四日市市、伊勢市やいなべ市などは地域性を考慮して従来の市町村の				
事業		· 決算上)					AND TRAIL	書館を継続運営している。また伊賀市、松阪市や志摩市なども同様に小規模				
F.J1-3	支出行		2, 699	2, 694	2, 720		近隣市町の状況	図書室を継続運営している。 				
【収支】	<i>t</i> = = 1 \	千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
			2, 720									
对家者				0.4	国	、県の補助金の動向	ない					
		事業名称	事 美	概 罗	事業費			十。回去始上刊四十7。~七七月 <i>各</i> 月十十回去始(廿月四十) <i>土</i> 刊四十七				
<i>主た</i> 事	業費			-	廃止した時の影響)影響 市の図書館を利用するのであれば、亀山市立図書館(若山町内)を利用しなく てはならなくなる。						
	主な事業費 (H20 見込) 					そ	の他特記事項(事	《室の意向≫文化交流センターの3階にあり、EVがなく幼児、高齢者、障				
(1120)						_		者に対して利用しずらいので、平地に移転したい。				
						い	理由・留意すべき					
						点	など)					

事業期間不明~記入者原田和伸事業の経緯平成9年に体力測定を廃止(消防職のみ継続)した。また、平成19年度から全職種で教養試験を廃止し適正試験を実施している。定員適正化計画などによる職員数の減少や事務量の増大等の影響もあり、嘱託・臨時職員の雇用人数は増加傾向にある。根拠法令地方公務員法第15条、17条、22条人数は増加傾向にある。必須業務の有無人数は増加傾向にある。正規:亀山市職員の採用及び昇任に関する規程により新規職員採用試験の実正規職員は採用計画に基づいた人材確保ができている。また、正規職員 嘱託等職員により補い、事務が円滑に遂行されている。
事業の経緯 ら全職種で教養試験を廃止し適正試験を実施している。定員適正化計画など 根拠条例 なしによる職員数の減少や事務量の増大等の影響もあり、嘱託・臨時職員の雇用 必須業務の有無 有 人数は増加傾向にある。 正規職員は採用計画に基づいた人材確保ができている。また、正規職員
事業の経緯 による職員数の減少や事務量の増大等の影響もあり、嘱託・臨時職員の雇用 必須業務の有無 有 人数は増加傾向にある。
による職員数の減少や事務重の増大等の影響もあり、嘱託・臨時職員の雇用 必須業務の有無 有 人数は増加傾向にある。
正規:亀山市職員の採用及び昇任に関する規程により新規職員採用試験の実 れま
and the man an
事業概要 「編託・臨時:各室等からの任用計画の承認、募集・配置(事務補助)、各種 の
施設概要 保険手続き
対象者名 応募者(正規・嘱託等)
事業目的·事業 人材を確保し、円滑に事務を遂行するため 第
の位置づけ (首 長公約、マニフェス
トドラッッ゚ペト゚ーー゙
下、総合計画、
【収入】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 一部委託: 適性検査・専門試験を民間業者に委託(試験問題及び採点)
使用料・手数料
国支出金(補助率
- 県支出金(補助率
その他() 受け皿の存在 を行えば、受け皿を作ることも可能である。(高浜市では、市が民間会社
収入合計 0 0 0 し、臨時職員等を一元管理するような制度を実施している。)
【支出】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 なし
近事人数(人) 0.12 0.12 0.12 市における類似事業
大件費
協時,嘱託 (従事人数(人)
再雇用職員 人件費 正規:各市とも教養試験、適正試験は実施している。また、当市同様の
事業費 (予算・決算上) 805 559 740 託を行っている。嘱託等:四日市市は、窓口業務を委託している。他のi
支出合計 1,688 1,438 1,640 近隣市町の状況 当市と同じ状況である。
【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込
一般財源充当額 1,688 1,438 1,640
対象者あたり一般財源充当額 8.4(6.5) 10.5(5.9) 14.2(5.5) _{国、県の補助金の動向} なし
事業名称 事業概要 事業費 事業費
職員採用試験委託 適正試験の作成、採点の委託 740 廃止した時の影響 正規:職員が採用できなくなる。嘱託等:安定的な必要人員の確保がで
主な事業費
(H20 見込) まけん まり効果的、効率的な雇用制度 業仕分けにかけた まり効果的、効率的な雇用制度
・理由・留意すべき していきたい。
い理由・留息すべる 点など) ≪職員提案≫適性検査・専門試験(試験問題及び採点)の委託に加え、
験も他市のように専門機関に委託し効率化を図る。

事業名	称	屋外広4	生物相制的			事業種別	直営		担当部室	193 まちづくり推進室 事業番		事業悉 是	26	
事業期		平成 13 年 ~ 三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、平成 13					世口		記入者	木田博人	、 / Ⅲ匹王		于 水田 7	20
于 木 //	-	三重県の	の事務処理	里の特例に関する条例 1 9条及び第 1 9条 <i>0</i>					根拠法令)2 第 1 項、地方教	教育行政の組織及び	運営に関する法
事業の組	译緯	に関する	る業務を行	_{テっている。}					根拠条例	三重県の事	事務処理の特例に	関する条例第2条	第1項、第2項	
									必須業務の有無	有				
	ī	市民等	からの通幸	服により、三重県屋 タ	卜広告物条 (例に違反す	る広告物のうち、	これま	成果の内容	違反公告物	の簡易除却(除	却・保管・告示ス	(は返還・廃棄等)	
事業概	· 垂 í	簡易なり	広告物 (引	長り紙、張り札、広台	- 旗、立看	板)の除却	を行っている。除	で		簡易除却件	上数			
施設概		却後は	保管、告え	rを行い、返還または た	は廃棄を行	う。		の成	指標の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
751212								果		件/年	3	0	0	
								対	対象者名	違反広告物				
事業目的 の位置づⅠ	1 / 34			快適な生活環境の				象	対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
長公約、	7-7-7			上「看板や屋外広告物			目動車については、	U		件	3	0	0	
ト、総合計 緊急度なる	画、	早期撤:	去に努める	るとともに防止対策の	り強化を凶	る]		状況	将来の動向	現状で推構	多するものと思われ	れる。		
【収入】	戸用料・手数料			H18 実績	H19 §	実績	H20 見込			単独(直営	套):			
								民	委託の現状					
]支出金(補助率							間						
県支出金)			120		間委託					ンティア制度の推	進により、今後、
その他(:)			400			受け皿の存在	市民団体が 	「受け皿になりえ	る可能性はある。		
F-11. V	収入	合計		0		120	0			t. I				
【支出】			千円	H18 実績	H19 §	実績	H20 見込			なし				
	正規聵	# ■	事人数(人)	0. 07				市	iにおける類似事業					
人件費			件費	515				_						
		職員 人	事人数(人)							油士 - 鈴苗	主	加手リーム・ム・フラケ	対す物のよりてい	7 系々士では
中 央:		^{많見} へ 算・決 算						_					·認可権限を得てい ›ティア活動制度を	
尹未		<u>₹ · </u>	-1	515		0	0	_	近隣市町の状況	「连及瓜口	1初足以推连其则	支」により介フン	/ / 1 / / 山刧剛反で	等人している。
【収支】	ХШ		千円	H 18 実績	H 19 §			· '						
	 一般財派	 原充当額		515	1110	−120	0							
対象者			•	171. 7		120	<u> </u>			なし				
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			名称		既要		事業費	国.	、県の補助金の動向					
 .			-	2 711				序	軽止した時の影響	三重県によ	る事業実施とな	る。		
	主な事業費							そ	の他特記事項(事	≪ワーキン		 うべき根拠が無く	、県の事業である	0
(H20 見	.)(人)							業	仕分けにかけた		-			
								い	理由・留意すべき					
								点	など)					
										1				

事業名称	. [国有財産管理業績	 务	事業種別	直営		担当部室	192 農政室	!		事業番号	23
事業期間	7	不明	~				記入者	岡安賢二				
	月	農地法により、	国有財産整理簿の作品	或は、農業委員会が行	rうことになってお		根拠法令	農業委員会	等に関する法律第	第6条(所掌事務	ξ)	
事業の奴然	: =	り、同会の事務局	高を市が担っている が	ため、国からの委任を	受け、行っている		根拠条例	なし				
事業の経緯	译 -	もの					必須業務の有無	無				
						_	48040	定期的に	(半数は、3ヶ月に	1回、残りは毎	月)見回っている。	0
	Ì	果との連絡調整、	国有農地の見回り	(四半期ごとに現況朝	設告、異常がある場	れ	成果の内容					
1 246 100 21.	1	合は県へ即時連絡	絡)、国有財産整理簿	の作成(農地法施行 [・]	令第15条の3)	まで	指標名	見回り頻度	F Z			
事業概要						での成果	15.1± 0.14.15	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
施設概要						果	指標の推移	回/月	1	1	1	
						対	対象者名	箇所				
事業目的•事		※事業の経緯に「	司じ			象	サ色老の#19	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
の位置づけ(象者の状況	対象者の推移	箇所	16	16	16	
長公約、マニフト、総合計画						状	540X	国有地が見	見つからなければ、	増えることは無	長し い。	
緊急度など)						況	将来の動向					
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営):				
使用料・手	数料						委託の現状					
国支出金(補助習	[氏間						
県支出金(補助習	を)				民間委託		農業委員会	· 委員			
その他())					託	受け皿の存在					
	収入·	合計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			法定外公共	- - - - - - - - - -	法定外公共物等	用途廃止業務(ま	ちづくり保全室)
-	正規職	従事人数(人)	0.06	0.06	0.06	_	うにおける類似事業	※国有財産	産である赤道、水路	各等の譲与により	管理している。	
│ │ 人件費 ├ <u>-</u>	ᄔᄼᄯᄱ	人件費	442	440	450	11.	このこの技区事業					
八什貝	臨 時,嘱	属託 従事人数(人)										
再	再雇用職	^{戝員} 人件費						県内各市町	Tとも農業委員会 ā	または関係課より	管理人として選定	している。
事業費	(予算	・決算上)										
	支出	合計	442	440	450		近隣市町の状況					
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
— 舟	般財源	充当額	442	440	450							
対象者あた	たり_	-般財源充当額	27. 7	27. 5	28. 2	- 国	、県の補助金の動向	なし				
		事業名称	事業	概要	事業費		() () () () () () () () () ()					
						区域	廃止した時の影響	国が実施し	<i>、</i> なければならな。	くなる。		
主な事業費	 掛 —											
	エな事未員 (H20 見込)					-				うべき根拠が無く	(、委任状一本でし	かも国からの費
						業	仕分けにかけた	用負担が無	無し 、			
						い	理由・留意すべき					
						点	など)					
				<u>.</u>								

事成 9年 一次	事業名	称 茶	業振興事業(1	- 亀山青空お茶まつり)	事業種別	補助金		担当部室	192 農政室			事業番号	24
#本の本社 本のより一層の消費拡大を図ることを目的として、中の山バイロットで何年 10月に実施する (実行委員会主能: 単移局は原案・観光振興室) まつり開催 10月に実施する (実行委員会主能: 単移局は原案・観光振興室) まつり (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	事業期	間平	或 9年	~		'		記入者	水越いづみ	<i>y</i>	•		
# ※のより一層の消費拡大を図ることを目的として、中の山バイロットで例在		亀	山茶の P R イ・	ベントの開催による	茶の消費拡大の促進の	のため行っている。		根拠法令	なし				
### ### ### #########################	吉光 のが	∇						根拠条例	なし				
# 本のより一帯の消費拡大を図ることを目的として、中の山バイロットで何年、	争業の利	全程					!	必須業務の有無	無				
10 月に実施する(実行委員会主権・事務局は産業・観光振興帝)まつ 開催 で		茶		消費拡大を図ることを	を目的として、中のL	山パイロットで例年	これ	成果の内容	亀山茶の「	PR が図れ、生産者	と市民との交流の	の場となっている。	
# 本書の	-t- alla 1==	10					*	指標名	参加者数				
一大等の催しが行われる。		罗 の	支援を行ってい	いる。お茶をテーマし	こした、茶摘体験・	手もみ実演・各種ブ	の成			H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
事業性的・事業	他設概						果	指標の推移		2, 000	2, 000	2, 000	
日本の							÷+	対象者名	茶農業従事	· 音者(茶業組合員)	i L	1	I
日本の	事業目的•	事業 第	1次亀山市総合	合計画 3 (5) ③消費	者のニーズに対応した	た農業の展開「茶業	象	117 + 01476	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値
大き合計画	の位置づけ	ナ(首 組・							人	33	32	30	
使用料・手数料 であっている では、	1、総合計	-画、 プ	や、「亀山青空	Eお茶まつり」などσ)イベントを通じて、	茶のより一層の消	状		茶農業従事	写者は徐々に減少(頃向にある。		
限支出金 (補助率)	【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			補助金:	á該まつりは、市	補助金と協賛金で	ご賄われており、 身	ミ行委員会には協
収入合計	使用料・	手数料						委託の現状	賛金、出 版	られている できょう でんりょう うょう こうしょう こうしょう こうしょう こうしょう こうしょう しゅう こうしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	千円(平成 19 年原	隻実績)の収入が る	ある。
収入合計	国支出金	(補助率)				問						
収入合計	県支出金	(補助率)				委		茶農協、若	· 業組合			
大件費	その他()					귮	受け皿の存在					
人件費 従事人数(人) 0.04		収入合	<u></u> 計	0	0	0							
人件費	【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			新茶まつり) (茶業組合)			
人件費 295 293 300 臨時、堀 託 元 無用 職員 八件費 従事人数(人) (本事業費 (予算・決算上) 270 <t< td=""><th></th><td> 正钼融昌</td><td>従事人数(人)</td><td>0. 04</td><td>0. 04</td><td>0. 04</td><td>_ </td><th>こにおける粨似事業</th><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>		 正钼融昌	従事人数(人)	0. 04	0. 04	0. 04	_ 	こにおける粨似事業					
本展用機関	上 	工 / 玩 報 兵	人件費	295	293	300	נוו	11に6317 る規模事本					
事業費 (予算・決算上)270270270支出合計565563570【収支】千円H18 実績H19 実績H20 見込一般財源充当額565563570対象者あたり一般財源充当額17.217.619事業名称事業概要事業費亀山青空お茶まつりり事業補助金事業機要事業費(H20 見込)その他特記事項(事業化分けにかけたい理由・留意すべき≪職員提案≫青空お茶祭りの開催などは、茶農協などが主体的にしてみては、200円キング指摘≫総合計画に記載があるものの、新茶の時期でない10月	八门貝	臨時,嘱言	従事人数(人)										
支出合計565563570【収支】千円H18 実績H19 実績H20 見込一般財源充当額 対象者あたり一般財源充当額 事業名称 自山青空お茶まつ り事業補助金17.2 事業機要 (H20 見込)19 事業費 (H20 見込)国、県の補助金の動向 摩止した時の影響国、県の補助金の動向 摩止した時の影響本の対案を納パレード等 事業費 (H20 見込)本の対案を納パレード等 事業者 第 (H20 見込)本の付表表表の (本の付表表表の (H20 見込)本の他特記事項(事業化分けにかけたい理由・留意すべき (い理由・留意すべき本の他特記事項(事業化分けにかけたい理由・留意すべき (い理由・留意すべき本の他特記事項(事業化分けにかけたい理由・留意すべき 		再雇用職員	人件費						鈴鹿市:釒	命鹿市茶業組合が	新茶の時期に、新	f茶まつりとして��	R前で新茶の試飲
【収支】千円H18 実績H19 実績H20 見込一般財源充当額 対象者あたり一般財源充当額 事業名称 亀山青空お茶まつ り事業補助金17. 2 事業機要 亀山青空お茶まつ り事業補助金17. 6 事業費 名山青空お茶まつ り事業補助金17. 6 事業費 名山青空お茶まつ り事業補助金17. 6 事業費 名山青空お茶まつ り事業補助金17. 6 事業費 名山青空お茶まつ り事業補助金19 事業費 名山茶のPRを行う機会が減り、茶の消費拡大に影響する可能性がある。 発出した時の影響(H20 見込)その他特記事項(事業化分けにかけたいましてみては、また分けにかけたい理由・留意すべき い理由・留意すべき≪職員提案≫青空お茶祭りの開催などは、茶農協などが主体的にしてみては、うか。 ペワーキング指摘≫総合計画に記載があるものの、新茶の時期でない10月目	事業領	費(予算・	決算上)	270	270	270			サービス				
一般財源充当額 565 563 570 社への新茶奉納パレード等 社への新茶奉納パレード等 対象者あたり一般財源充当額 17.2 17.6 19 国、県の補助金の動向 事業名称 事業概要 事業費 亀山青空お茶まつ り事業補助金 「イベント実施への補助金交付 270 廃止した時の影響 4 回来できます 年間である。 日本の中の影響 270 上の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業仕分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の他特記事項(事業社分けにかけた 大の第本の時期でない10月日 10 回来できる可能性がある。 本の他特記事項(事業社分けにかけた 大の第本の時期でない10月日 10 回来できる可能性がある。 本の他特記事項(事業社分けにかけた 大の第本の時期でない10月日 10 回来できる可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする可能性がある。 本の他特記事項(事業社分)に対していまする 本の他特記書		支出合	<u></u>	565	563	570	:	近隣市町の状況					
対象者あたり一般財源充当額	【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込					農協(四日市市)	…水沢茶農協等で	で新茶の試飲や神
事業名称 亀山青空お茶まつ り事業補助金事業概要 亀山青空お茶まつ り事業補助金事業費 (H20 見込)名のPRを行う機会が減り、茶の消費拡大に影響する可能性がある。 廃止した時の影響主な事業費 (H20 見込)その他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき< ※ ペ職員提案≫青空お茶祭りの開催などは、茶農協などが主体的にしてみては、 うか。 ペワーキング指摘≫総合計画に記載があるものの、新茶の時期でない10月目	_	一般財源的	E 当額	565	563	570			社への新落	茶奉納パレード等			
事業名称 事業概要 事業費	対象者を	あたり一角	段財源充当額	17. 2	17. 6	19	国	見の補助金の動向	なし				
主な事業費 (H20 見込)廃止した時の影響(H20 見込)その他特記事項(事業仕分けにかけた かい理由・留意すべき≪取員提案≫青空お茶祭りの開催などは、茶農協などが主体的にしてみては、 ************************************			事業名称	事業	概要	事業費	, IEI	、 / (マ / 田 か) 並 V/ 対川円					
主な事業費 (H20 見込)その他特記事項(事業仕分けにかけた つか。※職員提案≫青空お茶祭りの開催などは、茶農協などが主体的にしてみては、 業仕分けにかけた つか。 い理由・留意すべき ≪ワーキング指摘≫総合計画に記載があるものの、新茶の時期でない10月日		亀1		イベント実施への補助:	金交付	270			亀山茶のF	Rを行う機会が減	咸り、茶の消費拡	大に影響する可能	性がある。
(H20 見込) その他特記事項(事業仕分けにかけた」のでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、またのでは、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、本農協などが主体的にしてみては、またのでは、また		りヨ	事業補助金				序	廃止した時の影響					
業仕分けにかけた い理由・留意すべき ≪ワーキング指摘≫総合計画に記載があるものの、新茶の時期でない10月	主な事業	美費											
い理由・留意すべき 《ワーキング指摘》総合計画に記載があるものの、新茶の時期でない10月	(H20 見込)	込)					その他特記事項(事 ≪職員提	≪職員提到	≷≫青空お茶祭り	の開催などは、茶	を農協などが主体的	りにしてみてはど	
							業	仕分けにかけた	うか。				
しただ) 開催されており、ブランドを志向する同計画の目的との整合にも疑問がある。							い	理由・留意すべき	《ワーキン	√グ指摘≫総合計ī	画に記載があるも	のの、新茶の時期	月でない10月に
mile to the total to the term of the term							点	など)	開催されて	こおり、ブランドを	を志向する同計画	iの目的との整合に	も疑問がある。

事業名	称	棚田	保全事業		事業種別	直営	担当部室	192 農政室	<u> </u>		事業番号	25	
事業期	間	平成	13 年	~		·	記入者	水越いづる	4	·			
		日本	の棚田百選に	こ認定された坂本棚田	田を保全し、次世代	に継承していこうと	根拠法令	なし					
古光の名	又《去	坂本	棚田保存会想	が始め、地域の活性化	上につなげようと努	カしている。	根拠条例	なし					
事業の組	全样						必須業務の有無	無					
		坂本	地区棚田駐	車場の維持管理(主	にトイレの清掃、消	í耗品交換など)、野	これ成果の内容		呆全できている。 図れている。	また、都市住民と	との交流を通じて、	里山に対する意	
الله الله الله		上が	りまつり支持	爰(毎年5月開催)、	保存会補助金交付事	事務を行っている。	で 指標名	保全面積					
事業概	- '						の 成 せい まの サビ サ	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
施設概	安						提標の推移	ha	20. 8	20. 8	20. 8		
							対象者名	地区住民		1	- 1		
事業目的·	事業	第1	次亀山市総合	今計画 3 (5) ④ 農地 a	と農村景観の保全「	棚田の保全活動を支	象 4.4.4.0.4.4.4	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
の位置づけ	ナ(首					培による良好な農村		人	133	124	121		
長公約、3 ト、総合計 緊急度なる	一画、	景観	の保全に努る	かます。」			状 将来の動向		_ 人口は減少傾向に 能性がある。	あり、後継者不足	足のため、棚田の係	保全・維持協力者	
【収入】	I		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		一部委託、補助金:棚田駐車場の維持管理を棚田保存会にお願いしている。ま					
使用料・	手数料						委託の現状	た、野上がりまつりは、坂本棚田野上がりまつり実行委員会から市に対し、補					
国支出金	国支出金(補助率)						氏	助金交付とまつりの準備及び当日の協力を依頼されている。					
県支出金	県支出金(補助率)						民 間 委 託	坂本棚田保存会					
その他()						計 受け皿の存在						
		合計		0	0	0							
【支出】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		なし					
	T 191	啦品	従事人数(人)	0. 07	0. 07	0. 07	ナルれる名が東来						
1 /4 世	正規	臧貝 ┣	人件費	515	513	525	市における類似事業						
人件費	臨 時,	嘱託	従事人数(人)										
	再雇用	引職員	人件費					丸山千枚I	田(熊野市)では	、オーナー制度を	と導入し、棚田を保	存している。	
事業	費(予	算・決	快算上)	461	224	241							
	支出	出合計		976	737	766	近隣市町の状況						
【収支】			千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
-	一般財	源充当	当額	976	737	766							
対象者	あたり	一般則	才源充当額	7. 4	6	6. 4		平成 16~	18年度にかけ県営	さるさと水と土	ふれあい事業によ	り、棚田駐車場や	
	事業名称 事業概要 事業費				事業費	国、県の補助金の動向		双策小道等周辺境 ている中山間地域 度以降の交付につ		:。また、平成 12 st より農地の保全等を る。	F度以降、国から を行っているが、		
		駐車場	易維持管理	謝礼、消耗品費、光熱	水費	141		棚田の維持	寺・保全活動を Pf	マする場がなくな	り、地元の活性化	が図れなくなる。	
主な事業	業費	棚田倪	呆存会補助金	イベント(野上がりま	つり)補助金	100	- 廃止した時の影響						
(H20 見	.込)	<u>></u>)				その他特記事項(事	≪職員提	案≫野上がりまつ	り支援については	ま、地域の行事とし	て定着しつつあ		
						業仕分けにかけた ることから、地域が独自に実施できるよう 暗			戦員の支援方法等 を	と見直す必要があ			
							い理由・留意すべき	る。					
						点など)							
						-							

事業名	称	成人式開催事業		事業種別	直営	担当部室	513 生涯学	習室		事業番号	30	
事業期	間	昭和 23 年	~		•	記入者	浦野貴子		·	·		
		昭和 23 年に「[国民の祝日に関する法	去律」制定以降、継 紀	売開催されている。	根拠法令	なし					
± * ~ /	V☆ V.井.	旧関町では、町」	民会館(現関文化交流	たセンター) で、旧倉	亀山市では文化会館	根拠条例	なし					
事業の組	栓 稱	で開催してきた。	。現在は、文化会館で	で行っている。		必須業務の有無	無					
						- *	例年、新月	艾人のうち7~8~	割の参加者がある	。催し物も工夫し	、思い出に残る	
		成人の日に記念:	式典を開催する。なれ	3、20年度は広報等	等で、新成人に限定	成果の内容		ょるよう努力してし				
		しない実行委員				t	参加者数					
事業概	- '					0	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
施設概	t 要						7	465	495	490		
						対象者名	新成人			1 100		
事業目的	• 事業	昭和 31 年 12 月	1日各都道府県教育委			列	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
の位置づけ	け(首		育委員会、市(区) 岡				人	601	701	700		
長公約、 ト、総合計	4-7IY		望ましい。」と記載さ			状	人口の増加	 Dに対して増える。				
緊急度なる						況 将来の動向						
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		単独(直宮					
使用料・	手数料					- - 委託の現状						
国支出金	(補助	 率)				民 間 委 託						
県支出金	(補助	<u>率</u>)				委	自治会、コミュニティ等で新成人を把握し、お祝い品を渡している所もある。					
その他(()					受け皿の存在	うで、将来的に地元として、受皿となりうることも考えられる。					
	収入	合計	0	0	0							
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込		敬老会(高齢障害支援室)					
	│ │正規耶	從事人数(人)	0. 13	0. 13	0. 13	市における類似事業						
人件費		人件費	957	953	975							
八川貝	臨 時,	嘱託 従事人数(人)	0. 02	0. 02	0. 02							
	再雇用	職員人件費	17	17	17		鈴鹿市では	は、19年度に初め	めて鈴鹿サーキッ	トレーススタント	で開催した。県	
事業	費(予	算・決算上)	1, 023	1, 277	1, 200		内すべての	D市町において行I	女主体で実施され	ている。		
	支出	l合計	1, 997	2, 247	2, 192	近隣市町の状況						
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込							
	一般財	原充当額	1, 997	2, 247	2, 192							
対象者	対象者あたり一般財源充当額		3. 4	3. 3	3. 2	 国、県の補助金の動向	なし					
	事業名称			概要	事業費	二くハマノ田の近く対回						
		成人式開催	協力者謝金、記念品代、	会場借上料等	1, 200	 廃止した時の影響				現在でも開催日の		
十か事:	業 書					// (10年) (77年) 日	毎年数件を	あるので、廃止すれ	れば多数の苦情が	寄せられることが	予想される。	
	主な事業費 - (H20 見込) -					その他特記事項(事				まかせることで、		
(1120)	ر نے د					業仕分けにかけた	かけた実行性が高まる。参加しやすく、記憶に残るような式典を考えてほしい。					
						い理由・留意すべき			も総合計画、生涯	学習計画等の計画	『でも要請がなく	
					点など)	市が実施す	ける根拠がない。					

事業名	称 舒	命鹿峠自然の家族	施設管理事業	事業種別	直営		担当部室	513 生涯学	習室		事業番号	31	
事業期	間平	² 成 9年	~	,	'		記入者	城 隆郎		,	<u>'</u>		
	IE	3坂下小学校()	文化財指定)の廃校を	を機に昭和 54 年関岡	T立坂下青少年セン		根拠法令	なし					
声类の約	y 4 夕	マーとなり、平タ	或9年から自然の中で	で学習活動を行う宿済	白施設「鈴鹿峠自然		根拠条例	鈴鹿峠自然	の家の設置及び管	理に関する条例			
事業の組	$\mathcal{L}^{\mathfrak{P}}$ σ	家」として現る	在に至る。			:	必須業務の有無	有					
	夏	夏季、宿泊棟、	プール、グラウンド、	炊事棟、歴史民族資	登料館等を管理人 2	これま	成果の内容	リピーター	-が多く、ほぼ横ば	いである。			
事業概	名	K(臨時職員) [·]	で管理。当該施設でⅠ	は、キャンプ、バー /	ベキューもできる。	らでの	指標名	自然の家僚	用者数				
施設概						成果	指標の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
心心。这个人	女					果	日保り推修	人	3, 214	3, 000	3, 000		
						対	対象者名	市民(毎年	度4月)				
事業目的•	事業第	第1次亀山市総合	合計画 5 (1) ④活動の	のための施設整備とタ	舌用「青少年や市民	象	対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
の位置づけ 長公約、マ	^{ナ(百} σ.	自然体験の場	として、また子どもカ	たちが亀山の自然や斑	環境について学ぶ場	有の	7) 外省 0万世的	人	48, 820	49, 110	50, 001		
ト、総合計	-画、 と	こして、天体観》	則設備など鈴鹿峠自タ	然の家の充実を図りる	ます。 」	状況	将来の動向	天体観測認	と備整備によって利	用客が増える可	能性がある。		
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営	5):				
使用料•	手数料		956	912	1, 000		委託の現状						
国支出金	(補助率)				間							
県支出金	(補助率)				民間委託		(財) 地域社会振興会					
その他()					配	受け皿の存在						
	収入台	計	956	912	1, 000								
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			石水渓野外研修施設(産業・観光振興室)					
	正規職」	_昌 従事人数(人)	0. 2	0. 2	0. 2		うにおける類似事業						
人件費	11 /96496	人件費	1, 472	1, 465	1, 500		11年8317 多規模事本						
八川良	臨 時,嘱	託 従事人数(人)	1	1	1								
	再雇用職	員 人件費	1, 222	1, 004	1, 328			廃校を利用	引した宿泊施設とし	て、県内では、	美杉ビレッジ(津	市)、大杉谷自然	
事業	費(予算	・決算上)	1, 193	1, 468	3, 072			学校(大台	ስ町)、海ぼうず(≧	南勢町)がある。	,		
	支出台	計	3, 887	3, 937	5, 900		近隣市町の状況						
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込								
	一般財源		2, 931	3, 025	4, 900								
対象者を	あたり一	般財源充当額	0. 1	0. 1	0. 1	国	、県の補助金の動向	なし					
					事業費		()((o))() ()						
<u> </u>		ī設維持管理業務 -	光熱水費、修繕費、警	備保障等	3, 072	序	廃止した時の影響)中で集団体験活動 けられている天体観			また、主要事業	
主な事業費						そ(の他特記事項(事	≪職員提第	≅≫指定管理者制度	の導入が可能で	あるように思われ	る。	
(H20 見						業	仕分けにかけた						
							理由・留意すべき						
						_	など)						
			l					1					

事業期間平成7年これ記入者小川雅司旧通産省の産業再配置促進施設整備費補助金を受け、旧関町が広報無線局を開設し、現在に至る。根拠法令なし							
開設 L. 現在に至る。 根拠条例 な L.							
根拠条例は、現在に至る。							
	なし						
事業の経緯があるともは「生生」も	無						
これでは、	定時の時報チャイムの他、各種市の行事の周知(随時)を行っている。						
世界で行っている。							
事業概要 単位 H18 実績 H19 X19 X19 X19 X19 X19 X19 X19 X19 X19 X	H20 見込	目標値					
施設概要 施設概要	3						
対 対象者名 旧関町地区人口							
事業目的・事業 現行のまま新市に引継ぎ、合併時に関地域における非常時のサイレン吹鳴が 象 14年末の世報 単位 H18 実績 H19 実績	H20 見込	目標値					
の位置づけ(首) 関支所の他、消防庁舎からも行えるよう、消防庁舎に遠隔装置を設置する。 者 対象者の推移 人	7, 160						
長公約、マニフェス なお、市庁舎への基地局設置については、新市の防災対策について充分研究、							
【収入】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 一部委託:機器のメンテナンスを民間業者に委託	 託している。						
使用料・手数料 委託の現状							
国支出金(補助率) 間							
	なし						
その他() 受け皿の存在	け皿の存在						
収入合計 0 0 0							
【支出】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 なし							
正規職員 従事人数(人) 0.15 0.15 市における類似事業							
人件費							
再雇用職員 人件費 県内 14 市中の同報無線配備状況は、市内全域に	県内 14 市中の同報無線配備状況は、市内全域に配備している市が8市、一部配						
事業費(予算・決算上) 1,858 1,816 1,816 (備が4市(亀山市含む。)、未配備2市となって	いる。なお、未	配備の2市(鈴					
支出合計 2,962 2,915 2,941 近隣市町の状況 鹿市、名張市)は、平成20年度に基本設計を行	鹿市、名張市)は、平成20年度に基本設計を行う予定となっている。						
【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込							
一般財源充当額 2,962 2,915 2,941							
対象者あたり一般財源充当額 0.5 0.4 0.5 国、県の補助金の動向 なし							
事業名称 事業概要 事業費 国、県の補助金の動向							
機器保守業務 保守業務委託料(危機管理室) 1,816 定時のチャイム(6、11:30、17時)を生活の	定時のチャイム(6、11:30、17時)を生活の基盤としている人が結構見える。						
廃止した時の影響 機器故障時にはチャイムが鳴らなく子供が帰ってこ	機器故障時にはチャイムが鳴らなく子供が帰ってこない、なぜならない等苦情が多か						
主な事業費 った。逆にならないのでありがたい。うるさい等の	苦情もあったが、	少数ではあった。					
(H20 見込) その他特記事項(事 ≪室の意向≫本来は、防災上必要なものであり、	、危機管理上の	設備である。					
業仕分けにかけた ≪職員提案≫旧関町のみであり平等性がないた	め廃止または配	信を市内全域に					
い理由・留意すべきする。突発的に発生する災害や断水等を市民に	早急に周知でき	、行方不明者の					
点など) 捜索等市民の協力を得るためにはかなり有効な	ため旧亀山も配	信すべき。					

事業名	称み	どりの少年隊別	 舌動補助事業	事業種別	補助金		担当部室	147 市民サ	 ·ービス室		事業番号	11	
事業期	間昭	和 52 年		記入者	小川雅司								
	加	太小学校の5、	6年生で組織し、昭	日和52年に発足し、	現在に至る。実質		根拠法令	なし					
事業の経緯	上	.、事務局は鈴原	鹿森林組合が行っては	おり、次年度から環境	竟森林保全室に事業		根拠条例	なし					
	全解を	移す予定である	5 。			ý.	必須業務の有無	無					
						٦	# 用の中華	子供たちた	が自然(緑)を愛し	ノ、緑を育てる	ためにお互いに力を	を合わせ、社会に	
	亀	山市みどりの	少年隊育成会の事務	業務の支援として補	れま	成果の内容	役立つ自主	E的な活動を行えた	- 0				
事業概	量 る	。なお、同会は	は、植樹、山林のゴミ	拾い等の活動を行っ	ており、補助金は、		指標名	隊員数					
争 未	+	にその活動費用	用(消耗品費、食料費	費等)の一部として(f	使用されている。	の 成 果	七冊の光が	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
心心。这个人	女					果	指標の推移	人	15	13			
						対	対象者名	加太小学校	交5, 6年生				
事業目的・				育成・確保「体験学習			対象者の推移	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値	
の位置づけ 長公約、マ	,- ₇ , 7 ²	を補助できる。	よう、ボランティアを	登録制度を確立する」	ため「緑化の教育	旬の	7738日の1279	人	15	13	13		
卜、総合計		動のサポート	支援を行う。」			状況	将来の動向	現在のまま推移すると思われるが、生徒数の減少が懸念される。					
緊急度など	<u>:</u>)					1)6	14214-02 7911-4						
【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			補助金:					
	使用料・手数料						委託の現状						
国支出金(補助率)						圓							
県支出金)				民間委託		。					
その他(の他()				受け皿の存在								
F-1-11-7	収入台	(入合計 0 0 0						環境ボランティア育成(こどもエコクラブ事務局市窓口:環境保全対策室)					
【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H 20 見込	_		塚現不フン	ノナイグ育队(こと	:もエコクラノ	事務局巾窓口:	見保 至对東至)	
	正規職員	従事人数(人)	0.06	0.06	0.06	- 市(市における類似事業						
人件費	哈 中 屋:	入件費 託 従事人数(人)	442	440	450								
		に <u>(化争人数(人)</u>						四日本本)小年隊が方左:	 する。他の自治体I	ーセハアキリ前は	
車 娄 剪		[₹] 八叶頁 ・決算上)	100	100	100								
学 木5	支出合		542	540	550	_	丘隣市町の状況	行政が担っていたが、現在は、ほとんどが行政から切り離して活動している 員の保護者が主となっている)。					
【収支】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込	^		員の体践自が上となっているが。					
	 -般財源:		542	540	550	_							
		般財源充当額 2000年	36. 2	41.6	42. 4			なし					
		事業名称	事業概要		事業費	国、	県の補助金の動向						
	補	助金			100	<u></u>		補助金のみ	・ ・で活動しているれ	けではないが、	活動は制限される	5 。	
<u> </u>	<u></u>					発	止した時の影響						
主な事業						そ0	の他特記事項(事	≪職員提到	≷≫小学校の活動事	¥ の一環であ	り、業務等を担う	事務局を、学校又	
(H20 見込)	<u>\</u>					業化	仕分けにかけた	は保護者に	三委ねるべきである	。平成 19 年度	に事務局が鈴鹿森	林組合へ移転した	
						い耳	理由・留意すべき	ため、事業	美を継続する必要か	ヾない。			
						点な	など)						
								1					

平東明	事業名	称 加	太出張所業務		事業種別	直営		担当部室	147 市民サ			事業番号	12		
事業の縁体	事業期	間 昭	和 30年	~	,	'		記入者	小川雅司						
# 素報表		昭	和30年に加え	k支所を設置し、合信	并後も引き続き設置し	している。		根拠法令	地方自治法第 155 条第 1 項						
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	*** ~ \\ \\ \	▽ √ ±						根拠条例	亀山市支所及び出張所設置条例						
# 本業的要素 住民機要素 能能機要素 によっている。なお、センターはコミュニティとなっており、その中には、資料報合もある。施設の維持管理及びセンターの利用受付はセンターの配向 投資が行っている。 # 本目的・事業	争乗の商	全作品					;	必須業務の有無							
		林	<u>業総合センタ-</u>	 -内にあり、主に戸≨	籍、住民票、印鑑証明	月等の交付窓口業務 関等の交付窓口業務	これ	成果の内容	加太地区における窓口業務						
## MARKAGE もある。 施設の無件管性ないでプラーの利用を付いてプラーの利用を付いてプラーの利用を付いてプラーの利用を付いてプラーの制用を付いてプラーの利用を付いてプラーの利用を付いてプラーの制用を付いてプラーの制用を付いてプラーの制用を付いてプラーの制用を付いてプラーの制用を付いてプラーの制度に関いて、関連を関いて、対象者の推移	-1- -414- 1017	_ を	行っている。な	;;お、センターはコ:	ミュニティとなってお	おり、その中には、	まで	指標名	証明書発行者数						
# 表目的・事業 名		要	林組合もある。	施設の維持管理及び	ゾセンターの利用受付	けはセンターの臨時	の成	15.1± 0.14.15	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
本美山的・事業 中国の合併協議会協議事項調整方針 [協議第 54 号] 新市における組	他設燃	₩ 開	員が行っている	5 。			果	指標の推移	人	862	974	1, 000			
の位置でけく間と表合きによって 放送機構の整備方針※具体的な整備の内容(3)出張所「現行の支所機能を経 表合きにできなど 大円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 (世界以上 大件費 7,357 7,324 7,496 アンターと呼び名はそれぞれ違うものの、当事業費(予算・決算上) 大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大							44	対象者名	旧加太地区	区人口					
展次性の登場方針の契性的が発生の内容 (3) 血接所「現行の支所機能を推 持しつつ、複合施設の利用も視野に入れて活用する。」 									単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
「大き合計画」 持しつつ、複合施設の利用も視野に入れて活用する。」		INEX.	機構の整備方針	汁※具体的な整備の口	内容(3)出張所「瑪	見行の支所機能を維	者の	対象句の推移	人	1, 308	1, 284	1, 258			
使用料・手数料	1、総合計	.画、	しつつ、複合放	施設の利用も視野に	入れて活用する。」		状								
国支出金 (補助率	【収入】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			単独(直営):						
収入合計 227 262 250	使用料•	手数料		227	262	250		委託の現状							
収入合計 227 262 250	国支出金	国支出金(補助率)													
収入合計 227 262 250	県支出金	(補助率)				委红	なし							
大件費	その他()					<u> </u>	受け皿の存在							
正規職員		収入合	· it	227	262	250									
上規職員	【支出】		千円	H18 実績	H19 実績	H20 見込			なし						
人件費 (在事人数(人) (本事 大数(人) (本事 大数(人) (大作費 (大作費 (本事 大数(人) (大作費 (大作費 (大作費 (大作費 (大作費 (大作費 (大作費 (大作費		正規職員	従事人数(人)	1	1	1		市における類似事業							
本産用職員	人		人件費	7, 357	7, 324	7, 496									
事業費 (予算・決算上) 支出合計 7,357 7,324 7,496 【収支】 一般財源充当額 7,130 7,062 7,246 対象者あたり一般財源充当額 事業名称 事業概要 事業費 (H20 見込) をはじめ県内各市 (14市) すべて出先機関を有し、住民票発行等の事務を行っている。 本の他特記事項 (事業仕分けにかけたしい理由・留意すべき ※室の意向≫嘱託職員による勤務を検討する。	八川貝	臨時,嘱言	託 従事人数(人)												
支出合計 7,357 7,324 7,496 【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 一般財源充当額 7,130 7,062 7,246 対象者あたり一般財源充当額 5.5 5.5 5.8 事業名称 事業概要 事業費 佐田20 見込) 廃止した時の影響 地区住民が関支所まで出向かなくてはならなくなる。 本の他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき ※室の意向≫嘱託職員による勤務を検討する。		再雇用職員	人件費								- · · ·				
【収支】 千円 H18 実績 H19 実績 H20 見込 一般財源充当額 7,130 7,062 7,246 対象者あたり一般財源充当額 5.5 5.5 5.8 事業名称 事業概要 事業費 (H20 見込) 廃止した時の影響 世区住民が関支所まで出向かなくてはならなくなる。 ※室の意向≫嘱託職員による勤務を検討する。 業仕分けにかけたい理由・留意すべき	事業費										†)すべて出先 権	機関を有し、住民男	発行等の事務を		
一般財源充当額 7,130 7,062 7,246 対象者あたり一般財源充当額 5.5 5.8 国、県の補助金の動向 事業名称 事業概要 事業費 (H20 見込) 使止した時の影響 地区住民が関支所まで出向かなくてはならなくなる。 その他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき ※室の意向≫嘱託職員による勤務を検討する。		支出合	·計	,	·			近隣市町の状況	行っている。						
対象者あたり一般財源充当額 5.5 5.5 5.8	【収支】		千円												
事業名称 事業概要 事業費 地区住民が関支所まで出向かなくてはならなくなる。 (H20 見込) その他特記事項(事業仕分けにかけたい理由・留意すべき ≪室の意向≫嘱託職員による勤務を検討する。	_	一般財源	充当額		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
事業名称 事業概要 事業費	対象者を	あたり一角	股 財源充当額				国	、県の補助金の動向	なし						
主な事業費 (H20 見込)			事業名称	事業	概要	事業費		* *14 - 4 1111 AND THE AND THE							
(H20 見込)	→	· #					序	廃止した時の影響	地区住民 <i>だ</i> 	が関支所まで出向 <i>た</i>	いなくてはなられ	なくなる。			
業仕分けにかけた い理由・留意すべき							そ	の他特記事項(事	≪室の意向	可≫嘱託職員による	る勤務を検討する	5 .			
	(H20 見込)	込)					業	仕分けにかけた							
点など)							い	理由・留意すべき							
							点	など)							

事業名		 市長選挙事務			 事業種別	直営		担当部室	703 選挙管理委員会事務局			事業番号	36	
事業期		····································	~	 平	·成 21			記入者	勝田利男			于八田 ()		
1.21411	今年度は、4年に1回の市長選挙の年となる。							根拠法令	公職選挙法					
事業の経緯								根拠条例	なし	12/12 0 2/1				
	圣 緯							必須業務の有無	有					
	投票所、開票所借用・ポスター掲示場設置・立候補事前審査・立候補受付等 な						これ	_	投票受付支援システムの導入に伴い投票事務の効率化を図れた。					
		を行う。					まで	指標名	投票率					
事業概			箇所 〇投票時間	午前7時	~午後8時	〇開票所 1箇所	の 成	-	単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	 目標値	
施設概	要	〇開票時間 -	午後 9 時 30 分~(た	だし、選挙	とにより変更	(の場合がある)	果	指標の推移	%			70		
			者投票所 2箇所 の設置 189箇所	所、関支所)		対	対象者名	有権者			1			
事業目的・		選挙を執行する				象者の		単位	H18 実績	H19 実績	H20 見込	目標値		
の位置づけ	ナ(首							対象者の推移	人	23.12	Z	38, 730		
長公約、で ト、総合計 緊急度など	†画、						状況	将来の動向		、口によって推移す	する。	,		
【収入】		千円	H18 実績	H19	実績	H20 見込			一部委託:	ポスター掲示場	没置及び撤去を委	託している。また	:、期日前投票の	
使用料・手数料						R	委託の現状	受付事務、開票の開被作業については人材派遣に委託している。						
国支出金	(補助	率)					民間委託							
県支出金(補助率		率)					委红		投票所における受付事務及び開票の開被分類作業までは、受け皿になる可能性 がある。					
その他(その他() 収入合計						币	受け皿の存在						
			0		0	0								
【支出】		千円	H18 実績	H19	実績	H20 見込			亀山市議会議員選挙(同室)					
	│ │正規耶	從事人数(人)				1. 88		市における類似事業						
人件費	正 7元4	人件費				9, 943		川にのける規模事本						
八計貝	臨時,	嘱託 従事人数(人)				0. 31								
	再雇用	職員 人件費				420			桑名市・四日市市・鈴鹿市・津市等近隣市町において、開票時の氏名読取機を					
事業領	費(予算	算・決算上) 19,875						導入し、閉	導入し、開票時間の短縮及び従事職員数の削減に努めている。					
	支出	合計	0		0	30, 238	近隣市町の状況		の選挙において、電子投票を行っている。					
【収支】		千円	H18 実績	H19	実績	H20 見込								
_	一般財	原充当額	0		0	30, 238								
対象者を	あたり-	一般財源充当額				0.8	Œ	国、県の補助金の動向	なし					
		事業名称	事業概要			事業費		は、宗の補助並の動向						
		報酬・手当支払	投開票立会人報酬・職	員手 当		9, 943	r	支止した 中の 影郷	市長選挙ができなくなる。					
→ +、击 *	坐弗	選挙公営代	選挙人のポスター、ビ	`ラ、車両借_	上げ	6, 834]):	廃止した時の影響						
主な事業		各種委託等	ポスター掲示場、受付	名簿対象シ	ステム等	万 7,710		その他特記事項(事	▼ 《職員提案≫現在、投開票事務はほとんど職員により行われているが一般委託					
(H20 見	, <u>)</u>						-	(性分けにかけた	できないか	、人件費削減につ	つながるのではな	いか。(他選挙も同	司様)	
							ι,	・理由・留意すべき						
							点	! など)						
									ı					